

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

資料3

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 1 ライフステージに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
乳幼児期における 学びの充実	1	ママ・パパ教室 (年数不明)	赤ちゃんを産み育てていくための準備・沐浴体験を行います。	こども家庭保健課	中央保健センター	令和6年3月末までに計画通り計16回実施し、妊婦やその家族に、妊娠・出産・子育てに必要な知識の普及や情報提供を行うことができました。	特になし
	2	久喜市ママ・パパ支援動画 (4年目)	妊婦の方や家族の方が安心して妊娠・出産・育児を迎えられるよう動画を配信します。	こども家庭保健課	中央保健センター	動画「こどものはみがき なぜいやがるの? はみがきテクニック編」を作成し、令和5年8月に市ホームページに掲載しました。	特になし
	3	ブックスタート事業 (保健センター:年数不明) (生涯学習課:指定管理者導入5年目)	4か月児健康診査時において、未就学児とその保護者のために絵本の紹介と読み聞かせをします。	こども家庭保健課 生涯学習課	中央保健センター 菖蒲・栗橋・鷺宮 保健センター 生涯学習課	【保健センター】 4か月児健診において、ブックスタート事業の場を提供しています。 【生涯学習課】 保健センター(中央・菖蒲・栗橋・鷺宮)で実施している4か月児健診時にあわせてブックスタート事業を行うことにより、乳幼児へ向けた読書環境の強化を図ることができました。 令和5年度実績:722冊絵本配布(内訳:中央305冊、菖蒲53冊、栗橋155冊、鷺宮209冊)	【生涯学習課】 こども家庭保健課と生涯学習課が連携して事業を行う必要があります。
	4	久喜市つどいの広場「きらきら」 (15年目)	乳幼児とその保護者、妊婦中の方で交流したり、子育て仲間をつくったりすることのできる場を提供します。	子育て支援課	子ども未来課	講習会4回、イベント4回、交流会10回で企画し、講習会4回で33組、イベント4回で37組、交流会10回で27組参加がありました。	参加者の減少傾向が見られるため、ニーズの把握と関心を引く効果的な周知方法を検討する必要があります。
	5	育児教室 (児童センター:33年目) (鷺宮児童館:41年目)	乳幼児の保護者を対象に、よりよい育児の方法を考えていく場を提供します。 【児童センター】0・1歳児 【鷺宮児童館】未就学児	こども育成課	児童センター 鷺宮児童館	【児童センター】全8回で企画し、8回すべて開催することができました。延べ59組の参加がありました。 【鷺宮児童館】全8回で企画し、8回開催することができました。延べ56組の参加がありました。	参加者の減少傾向が見られるため、効果的な周知方法を考える必要があります。
	6	幼児教室 (児童センター:33年目) (鷺宮児童館:41年目)	幼児とその保護者を対象に、様々な活動をとおして、就園に向けて集団活動に慣れる場を提供します。 【児童センター】2・3歳 【鷺宮児童館】1歳から3歳	こども育成課	児童センター 鷺宮児童館	【児童センター】全8回で企画し、8回すべて開催することができました。延べ66組の参加がありました。 【鷺宮児童館】全5回で企画し、5回すべて開催することができました。延べ56組の参加がありました。	参加者の減少傾向が見られるため、効果的な周知方法を考える必要があります。
	7	遊びの広場、ふれあい遊び、 園庭開放 (久支セ:16年目) (栗支セ:18年目) (鷺支セ:12年目)	子どもたちが安全に楽しく遊びながら、健全に成長できる場を提供します。	子育て支援課	各地域子育て支援センター	【久支セ】令和5年度は244日開所し、遊びの広場・ふれあい遊びは、延べ4,485人が参加しました。園庭開放は17回実施し、延べ54人が利用しました。 【栗支セ】令和5年度は243日開所し、遊びの広場・ふれあい遊びは、延べ6,786人が参加しました。園庭開放は4月5月10月に6回実施し、延べ60人が利用しました。 【鷺支セ】令和5年度4月は224日開所し、遊びの広場・ふれあい遊びは、延べ10,336人が参加しました。園庭開放は毎日実施し(雨天・熱中症警戒アラート発表時を除く)、延べ3,070人が利用しました。	施設周辺の立地環境に応じて、市内全域や市外の方等に幅広く利用されるためのアプローチや周知方法を検討する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

資料3

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 1 ライフステージに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
青少年期(小学生～高校生)における 学びの充実	8	市長と子どもたちとのオンラインミーティング (2年目)	市政への理解を深めてもらうとともに、夢のある幅広い子どもの意見や要望を市政に反映させるため、市長との意見交換を実施します。	シティセールズ課	市政情報課	令和5年度は、小学校5校、中学校3校の合計8校で実施しました。 (清久小学校、小林小学校、三箇小学校、栗橋南小学校、桜田小学校、栗橋東中学校、鷺宮中学校、久喜南中学校) 各学校4～5名の児童生徒が、市長と意見交換を行いました。	子どもたちの意見等をどのように市政へ反映できたか、進捗確認を行う必要があります。
	9	ローズバーク市との国際交流事業 (38年目)	市内中学生のローズバーク市への派遣及びローズバーク市の中学生等の受入による国際交流活動を実施します。	市民生活課指導課	市民生活課指導課	【市民生活課】 令和5年度は7月10日から17日の8日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ローズバーク市の高校生10人、引率者2人を久喜市内の中学生及び高校生の家庭で受け入れました。 ローズバーク市の高校生等は、学校体験、市内・県内見学、藍染・書道等の文化体験や受入家庭との交流などを通じて、日本の文化や伝統、習慣等について、理解を深めることができました。 また、久喜市の中学生及び高校生は、英語でコミュニケーションをとることにより語学力の向上を図ることができました。 【指導課】 令和5年度は7月10日から7月17日まで、アメリカから10名の学生と2名の引率者が来日し、市内の中学生と高校生の家庭が受け入れを実施しました。市内の施設見学やゲーム等のアクティビティを通じ双方の学生が関わりあい、最後は別れを惜しむ姿が見られるなど、交流を深めることができました。	【市民生活課】 令和5年度の受入れは、久喜市の学校の夏休み前であったため、平日は久喜市学生は学校に登校し、ローズバーク市学生等は市内見学等を行い、休日はそれぞれのホストファミリーと過ごすことになり、両市学生が一緒に過ごす日を確保することが出来なかったため、受入時期について検討していく必要があります。 また、原油価格の高騰により、航空券料金の増額が予想されるため、予算等について検討していく必要があります。 【指導課】 受け入れ家庭を数多く確保していくことが、今後の課題になります。 また、派遣の際に、円安や物価高騰の影響で、一人当たりの費用の高騰が予想され、その対応が課題になります。
	10	子ども自然観察会 (年数不明)	生態園と施設を活用し、昆虫・植物などの自然の大切さを学びます。	環境課	環境課	令和5年度は8月5日(土)に埼玉環境科学国際センター(加須市)の生態園で観察会を実施しました。保護者17名、子ども20名が参加しました。	生態園が屋外であるため、暑さ対策などの安全対策に万全を期す必要があります。
	11	青少年健全育成事業 (年数不明)	各青少年健全育成活動団体が主催する事業を通じて、青少年健全育成の推進を図ります。	こども育成課	子ども未来課	青少年育成団体(8団体)に対し、活動費補助金を交付しました。 また、各地区における青少年防犯パトロール及び啓発活動に参加しました。	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために縮小・中止していた事業等が再開され始めましたが、この間の社会情勢の変化や人の入れ替わり等により従来と同じ内容での事業の実施が難しくなっています。団体に対し、従来の事業にこだわらない新しい形の事業の提案等について検討する必要があります。
	12	児童館の催し・イベントの拡充 (児童センター:33年目) (鷺宮児童館:41年目)	木工作や季節の折り紙、電気教室等、子どもたちが楽しめるイベントを開催します。	こども育成課	児童センター 鷺宮児童館	【児童センター】 令和5年度は小学生以上向けに49事業を企画し、44事業を開催しました(5事業中止)。小学生以上の参加者は延べ509人でした。 【鷺宮児童館】 令和5年度は小学生以上向けに39事業を企画し、37事業を開催しました(2事業中止)。小学生以上の参加者は延べ464人でした。	参加者の少ない事業があるため、魅力的な企画や、事業の効果的な周知方法を考えていく必要があります。
	13	健全な遊びの場と年齢に応じた各種事業 (年数不明)	子どもたちが、自主的な活動や遊び、会館で計画する行事への参加等をおして、心身ともに豊かで健康的な子どもたちを育成します。	しょうぶ会館	しょうぶ会館	事業:令和5年度こどもまつり 期日:令和5年8月9日(水) 会場:菖蒲運動公園管理棟周辺 対象者:菖蒲地区幼稚園・保育園園児、菖蒲地区小中学校児童生徒 参加者数:436名	一部のコーナーでは準備する時間が足りなかったこと、金魚すくい、ヨーヨーつり、スパーボールすくい、宝つりの各ブースのスペースが狭かったことなどの検討する必要があります。
	14	小学生イングリッシュキャンプ (11年目)	外国語指導教員と交流し、グローバル化に対応した国際人を育成します。	指導課	指導課	令和5年度は8月2日(水)に、加須げんきプラザにて実施しました。43名の児童が参加し、1日かけ英語を使った様々なアクティビティに参加しました。	コロナ前は宿泊で行っていましたが、コロナ後は食堂が閉店になってしまったため、食事の確保が難しい状況でした。開催の方法について検討する必要があります。
	15	中学生学力アップ教育推進事業 (8年目)	中学生の学習習慣の確立や学力の定着を図るため、放課後の学習を支援します。	指導課	指導課	令和5年度は、市内全体で301名の中学生が参加しており令和4年度より8名多くなっています。学校ごとに年間30回を予定し、滞りなく実施できました。	国や県の補助金を活用し実施していますが、毎年減額されています。今後も減額が予想されることから、事業規模の縮小も検討する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

資料3

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 1 ライフステージに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	16	くき検定 (6年目)	これからの久喜市を担う小・中学生に、久喜市の歴史や文化、自然環境等に興味をもつきっかけづくりのために実施します。	指導課	指導課	令和5年度は、予選にあたるオンラインくき検定を11月12日(日)に実施しました。予選上位の4名の児童が、12月2日(土)にモラージュ菫蒲にて実施した決勝戦でクイズ大会に臨みました。検定の問題については、市内教職員が務める編集委員との調整のうえで作成いたしました。	決勝戦では出題形式のデジタル化を図りました。次回開催時も、効果的にDX化を図ることで、事業の充実に取り組みます。
	17	GoogleジュニアICTリーダー育成講座 (2年目)	Googleスライドを活用したプレゼンテーションの仕方や、Googleサイトを活用した市の魅力発信の方法等について学ぶ機会を提供します。	指導課	指導課	令和5年度は7月23日(日)及び、11月25日(土)に実施し、小学生48名、中学生22名、合計70名が参加しました。当日はGoogle認定トレーナー講師の指導のもと、参加者はプレゼンテーションのコツやプレゼンテーション資料作成のポイント、Googleサイトを活用した情報発信の仕方及びインターネットリテラシーについて学び、各校のジュニアICTリーダーとして認定を受けました。	令和5年度で2年目となる本事業ですが、一過的なもので終わらせることなく、今後も継続することでジュニアICTリーダーの数の更なる拡大を図り、市内小・中学生に情報発信の仕方やインターネットリテラシーを学ぶ機会を提供しつづけていく必要があります。
	18	放課後子ども教室 (ゆうゆうプラザ) (20年目)	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、次のとおり実施し、多くの子どもたちに居場所を提供することができました。 ・参加児童数:2,941人 ・開設講座数:344講座 ・実施委員人数:393人 ・児童参加率:43.9%	子どもたちの興味・関心を高めるために新講座を開設すること、実施委員の高齢化・後継者不足が課題です。
	19	子ども大学くき (12年目)	高等教育機関、久喜青年会議所と連携を図り、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、定員60人に対して59人の参加があり、次のとおり実施しました。 参加者数59人 (内訳 4年生:22人 5年生:24人 6年生:12人) ・1日目 日程:8月27日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「入学式」「ダンスワークショップ～からだで遊ぼう～」 ・2日目 日程:9月10日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「ウクライナってどんな国?」「われらHIU(エイチ アイ ユー)探検隊!」 ・3日目 日程:9月24日(日) 会場:鷺宮総合支所5階 生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「避難所生活を体験しよう!!」 ・4日目 日程:10月1日(日) 会場:鷺宮総合支所5階 生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「おはしチャレンジ」「修了式」	子どもの知的好奇心を刺激する、より多くのカリキュラムを実施していく必要があります。また、他の高等教育機関との連携を検討していく必要があります。
	20	青少年教育の充実 (2年目)	生涯学習施設を活用した青少年教育について検討し、充実します。	生涯学習課	生涯学習課	当該年度に二十歳を迎える方で構成される「二十歳の成人式実行委員会」を生涯学習施設で実施しました。	今後、さらに幅広く青少年教育に関する学びの提供を検討していく必要があります。
	21	子ども歴史広場 (22年目)	子どもたちが行事や昔の遊びに接する機会を提供します。	郷土資料館	郷土資料館	令和5年度は、次のとおり実施しました。 第1回: 令和5年7月26日(水)実施「懐かしいおもちゃと飾りづくり」(参加人数:30人) 第2回: 令和5年8月2日(水)実施「昔の道具体験」(参加人数:31人) 第3回: 令和5年8月23日(水)実施「勾玉づくり」(参加人数:28人)	より多くの子どもたちに興味をもって参加してもらえるよう、郷土資料館ボランティアと調整しながら、開催日や開催内容を検討していく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

資料3

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 1 ライフステージに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
成人期における学 びの充実	22	発達障がい児等総合支援事業 (5年目)	発達障がいのある子を育てている保護者 同士が集うペアレントメンター事業や発達 障がいを考える講演会を開催します。	障がい者福祉課	障がい者福祉課	発達障がい児の保護者や支援者等が発達障がいの特性を理解し、必要 な知識や適切な対応を考える機会及び保護者間の交流の場を提供し ます。 ・発達障がいを考える講演会 令和5年5月20日(土)実施 37名参加 ・ペアレントメンター事業 令和5年10月13日(金)、20日(金)、25日(水) 実施 延べ21名参加	・発達障がいを考える講演会は参加者の集客が課題 です。 ・ペアレントメンター事業は対象者が限定的であるた め、対象者に周知できず集客が課題。また、委託先に 登録しているメンターの参加人数によっても参加が絞 られてしまうこともあります。
	23	二十歳の成人式事業 (年数不明)	二十歳の門出を祝い励ますとともに、大 人としての自覚を支援します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は令和6年1月7日(日)に、4地区3会場で実施しました。 会場は、久喜地区と鷺宮地区は久喜総合文化会館、菖蒲地区は菖蒲 文化会館(アミーゴ)、栗橋地区は栗橋文化会館(イリス)でした。 当日は、975人の方が出席し、門出を祝い励ますとともに、大人としての 自覚を促しました。	対象者数の減少などもあり、1つの会場で合同開催を するなど、開催方法の検討が必要な状況です。
	24	市民大学(まなびすとカレッ ジ)・大学院 (29年目)	市民の生涯学習やボランティア活動への 理解を深め、地域コミュニティづくりやまち づくりの担い手及び指導者・リーダーとな る人材の育成を図ります。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は4月15日(土)に入學式・始業式を実施しました。 1年生30講座、2年生20講座の他、講座以外の特別活動は、予定どおり の進捗状況でした。 学生の講座への出席率は1年生89.1%、2年生86.5%と高い傾向にあり、 意欲を感じることができました。 また、令和5年度の卒業者数・終了者数は次のとおりです。 ・1学年:11人 ・2学年:10人 ・大学院生:5人	更なる学習の充実に向けて、学生の意見を取り入れ、 講座の再編を検討していく必要があります。
	25	子育て講座 (年数不明)	小学校入学を控えた子どもを持つ保護者 が抱えている不安や悩みなどを解消する ために、保護者同士の交流を支援しま す。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、埼玉県家庭教育アドバイザーを講師として、10月に市内 全小学校で実施しました。11月には、埼玉県家庭教育アドバイザー同士 で子育て講座反省会を開催しアドバイザーとしてのスキル向上に努めま した。	埼玉県家庭教育アドバイザーの人材不足が課題で す。
	26	家庭教育学級 (年数不明)	子育ての悩みや親子の関わり方等につい て保護者同士で学ぶ機会を支援します。	生涯学習課	生涯学習課	17の団体で本事業が実施されました。内容は、各団体が子の年齢に合 わせたものを計画しており、子や保護者の交流の場となりました。	補助金事務をわかりやすく示す必要があります。
	27	埼玉県家庭教育アドバイ ザー、ネットアドバイザーの活 用 (2年目)	久喜市在住の埼玉県家庭教育アドバイ ザー、ネットアドバイザーに協力いただ き、保護者向けに、子育てやインターネッ トトラブルに関する悩み等の学びの機会 を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月9日に、埼玉県家庭教育アドバイザー・ネットアドバイザーが 所属する久喜市家庭教育支援チーム「ほっとほーむ」により、「子育てひ ろば」を実施し、子育てに関して情報交換や相談会を行い、家庭教育を 支援しました。(参加者 大人21名、子ども31名、合計52名)	埼玉県ネットアドバイザーの人材不足が課題です。
	28	鷺宮催馬楽神楽伝承教室 (22年目)	鷺宮催馬楽神楽の後継者を育成するた め、基礎から学べる伝承教室を開催しま す。	郷土資料館	郷土資料館	令和5年度は、9月から10月にかけて全10回で実施しました。 第1回から第9回まで郷土資料館視聴覚ホールにて神楽の練習を行い、 第10回は鷺宮文化祭でその練習成果を発表しました。 9月6日(水)、9月13日(水)、9月20日(水)、10月4日(水)、10月11日 (水)、10月18日(水)、10月20日(金)、10月25日(水)、10月27日(金)実 施「神楽の練習」 10月29日(日)実施「鷺宮文化祭にて練習成果の発表」(参加者数:77人 (延べ人数))	国指定重要無形民俗文化財鷺宮催馬楽神楽の後継 者を大切に育てていくため、同神楽保存会と調整しな がら、受講生が長く取り組んでもらえるような教室に していく必要があります。
	29	古文書学習会 (22年目)	郷土に関する古文書の解説を通じて、郷 土の歴史を再認識する学習会を開催しま す。	郷土資料館	郷土資料館	令和5年度は、定員28人とし、6月から12月にかけて全11回で実施しま した。 江戸時代の古文書(館蔵資料)をテキストとして実施しました。 5月19日(金)、6月2日(金)、6月16日(金)、7月7日(金)、7月21日 (金)、9月15日(金)、10月6日(金)、10月20日(金)、11月17日(金)、12 月1日(金)、12月15日(金)実施(参加者数:249人(延べ人数))	古文書を学ぶ機会をより多くの方に提供するため、講 師と調整しながら、古文書の習熟度に応じた学習内 容を検討していく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

資料3

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 1 ライフステージに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
高齢期における学 びの充実	30	高齢者の職業能力開発と活動支援 (年数不明)	シルバー人材センターとの連携により、職業能力開発による高齢者の就業援助と、高齢者の地域活動への参画支援をします。	商工観光課	久喜ブランド推進課	久喜市シルバー人材センターに加入している高齢者の就業が図られるように取り組みました。	久喜市シルバー人材センターへ発注される業務は、除草や清掃等であり、体力的な理由等により、就業につながらないケースが発生している。
	31	はつらつ運動教室 (17年目)	高齢者の心身機能の維持向上を図るため、運動の機会を提供します。	高齢者福祉課	高齢者福祉課	はつらつ運動教室は、高齢者の心身機能の維持向上や要介護状態への進行の予防を目的に、はつらつリーダーにより運営しています。 令和5年度は、37会場ではつらつ運動教室を実施し、高齢者の健康の保持増進を図ることができました。	はつらつ運動教室を継続していくため、はつらつリーダーを計画的に養成し、確保していく必要があります。
	32	高齢者のためのいきいきクッキング (14年目)	介護予防のための栄養改善に関する食べ方や調理法の修得を目指します。	高齢者福祉課	高齢者福祉課	令和5年度は、9月20日(水)に久喜東コミュニティセンターで実施し、19人が参加しました。 調理や片付けが簡単で、フレイル予防にもなる高齢者におすすめの食事を紹介しました。	令和6年度から事業廃止 廃止理由: 令和5年度から、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(ポピュレーションアプローチ)で、フレイル予防に関する栄養の話を実施しているため廃止となりました。
	33	アクティブシニア応援サイトの充実 (年数不明)	久喜市ホームページ内に、シニアの方に向けて役立つ情報をお届けします。	高齢者福祉課	高齢者福祉課	いきいきデイサービス、久喜市はつらつ運動教室についてホームページに掲載し、サイトを通じて、アクティブシニアの皆様に役立つ情報を提供しています。	ボランティア募集の情報は、ケアプロnaviにも掲載をしているため、周知方法を検討する必要があります。
	34	高齢者大学 (スマイルキャンパス) (45年目)	実生活に即した教養の向上を図り、趣味活動や社会参加による生きがいを充実させるための講座を充実します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は4月12日(水)に入学式・始業式を実施しました。令和6年3月31日現在、学生数は1年生44名、2年生39名、3年生26名、4年生43名です。 講座や学校行事は予定どおり実施できました。 学生の講座への出席率は、1年生83.3%、2年生81.2%、3年生83.9%、4年生84.4%と高い傾向にあり、意欲を感じることができました。 また、多くの学生が生涯学習施設「まなびすポット」を使用しています。	学生の負担を考慮し、学校行事の実施数を検討していく必要があります。 入学者数が減少傾向にあるため、市民への周知方法を検討し、学生数の増加につなげていく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 2 共生社会の学びの支援

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
人権を尊重した教育の推進	35	人権啓発事業「人権のつどい」 (久喜地区:34年目、菖蒲地区:42年目、栗橋地区:24年目、鷺宮地区:31年目)	様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権意識の高揚を図るため、市内4地区で人権啓発事業を開催します。	人権推進課 各行政センター 総務・人権係 生涯学習課	人権推進課 各総合支所総務 管理課 生涯学習課	人権啓発事業「人権のつどい」を下記のとおり各地区で実施し、小・中学校児童生徒による人権作文の発表や出演団体による発表、人権標語や平和の絵画などの展示を行い、人権問題の正しい認識と理解を深め、人権意識の高揚を図りました。 【久喜地区】 令和5年9月9日(土)に、「平和と人権のつどい」を久喜総合文化会館で実施し、850名が参加しました。 【菖蒲地区】 令和5年11月18日(土)に、「人権のつどい・少年の主張大会」を菖蒲文化会館で実施し、905名が参加しました。 【栗橋地区】 令和5年10月28日(土)に、「人権フェスタINくりはし」を栗橋文化会館で実施し、553名が参加しました。 【鷺宮地区】 令和5年12月9日(土)に、「人権のつどい」を鷺宮西コミュニティセンターで実施し、435名が参加しました。	平成22年3月の合併以降、久喜・菖蒲・栗橋・鷺宮の4地区それぞれで人権のつどいを実施し、各地区の人権のつどいでは、毎年、他地区から舞台発表の出演や人権作文の発表について招待し、地域間の交流を深めてきました。 合併後、既に10年以上が経過し、地域間における交流も十分に深まったとの認識のもと、統合に向けて準備を進めています。 統合するにあたり、実行委員会、出演団体等の調整が課題です。
	36	広報啓発活動や講演会 (年数不明)	広報紙に「人権それは愛」の掲載や、啓発物品の配布、人権啓発講演会を開催します。	人権推進課 各行政センター 総務・人権係 生涯学習課	人権推進課 各総合支所総務 管理課 生涯学習課	広報くきにおいて、毎月「人権それは愛」を掲載しています。 令和5年8月3日(木)に、東鷺宮駅において駅頭啓発活動を実施し、啓発品(人権標語を貼付)を1,000個配付しました。 令和5年8月28日(月)に、栗橋駅において駅頭啓発活動を実施し、啓発品(人権標語を貼付)を800個配付しました。 令和5年12月1日(金)に、アリオ鷺宮において街頭啓発活動を実施し、啓発品(人権標語を貼付)を500個配付しました。 各地区の人権のつどいにおいて、参加者へ啓発品を配付しました。	これまでの活動を見直すことが、今後の課題です。啓発活動の機会を増やす、場所を変える等、検討していく必要があります。
	37	社会を明るくする運動 (年数不明)	犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全で安心な地域社会を築こうとする法務省提唱の運動を推進します。	社会福祉課	社会福祉課	令和5年度は7月24日(月)に講演会及び街頭啓発を実施しました。講演会の参加者は121名でした。街頭啓発は、久喜駅及びイトーヨーカドー久喜店にてパンフレットと啓発品を配布し、周知を図りました。 また、7月の強化月間中は、久喜駅東口及び西口に横断幕を設置、市庁舎へ懸垂幕を掲出しました。	社会を明るくする運動があまり知られていないため、更に周知をする必要があります。
	38	人権教育推進事業 (しょうぶ会館でのふれあい教室等) (14年目)	学習活動をととして、支えあう仲間づくりを進め、好ましい人間関係を育てるとともに、人と人の交流の中で人権意識の高揚を図ります。	生涯学習課	しょうぶ会館 生涯学習課	【生涯学習課】 学習会の他、工作や料理など様々な教室を実施しており、令和4年度に比べ、開催する教室等への参加者が増えました。	【生涯学習課】 全体的には参加者が増えているものの、学習会への参加者が少ないため、参加者を増やすための検討が必要です。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	39	PTA人権教育研修会 (14年目)	様々な人権問題を解消し、差別のない明るい地域社会を実現するための研修会等を充実します。	生涯学習課	生涯学習課	PTA人権教育研修会を4回実施しました。 第1回 日時:6月27日(火) [実施] 会場:菖蒲文化会館 講師:宮崎 成悟 テーマ:ヤングケアラー当事者の人生から考える支援の方法 参加者数:86人 第2回 日時:8月17日(木) [実施] 会場:久喜総合文化会館 講師:大賀 一樹 テーマ:いろんな性といろんなあり方 「自分らしく」って一体なんだ？ 参加者数:103人 第3回 日時:11月13日(月) [実施] 会場:栗橋文化会館 講師:大胡田 誠 テーマ:全盲の僕が弁護士になった理由 あきらめない心の鍛え方 参加者数:86人 第4回 日時:令和6年1月16日(火) [実施] 会場:鶯宮総合支所会議室 講師:阿部 真紀 テーマ:親と子のヘルシーな関係を考える ～ちょうどいい距離感とは～ 参加者数:47人	主にPTAを対象とした研修会であることから、様々な人権問題のうち、特にPTAの方にとって関心の高い人権問題・課題を選定し、人権意識の向上や人権問題に対する正しい理解と認識を深められるよう、継続して実施していく必要があります。
	40	社会人権教育指導者養成講座 (14年目)	企業・事業者を対象に人権教育指導者の養成につながる講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	社会人権教育指導者養成講座を令和6年2月16日(金)に実施しました。 会場:久喜総合文化会館 講師:持田 倫武 テーマ:暮らしの中の人権 参加者数:138人	企業・事業者等から参加していただいた多くの方に、差別意識の解消や人権問題に対する正しい理解と認識を深めるとともに、企業・事業者が自らの事業所内で人権教育に取り組んでいけるよう、毎年継続して実施していく必要があります。
	41	教育集会所事業 (14年目) ※交流事業については、11年目	地域住民の人権感覚・人権意識の高揚、地域住民相互の交流を図ります。	生涯学習課	生涯学習課	多くの人が参加する事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できてはおりませんが、通常の各種教室・講座等については実施しました。 (参加者:野久喜集会所1,161人、内下集会所227人)	新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの参加者が集まるような事業は実施はできておりません。
	42	久喜市の社会人権教育、人権啓発冊子発行 (14年目)	冊子を発行することにより、人権感覚・人権意識の高揚に努めます。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度事業の内容を掲載した冊子を1,000部作成し、小・中学校等へ配布しました。	小・中学校等へ冊子を配布し、人権意識の高揚を図っておりますが、さらに冊子の効果的な活用方法について、検討していく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

- 基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 2 共生社会の学びの支援

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
障がい者の学びの 推進	43	フレンドシップ学級事業 (23年目)	交流会、創作活動、レクリエーション等の 事業を実施します。	障がい者福祉課	障がい者福祉課	8月27日に令和5年度の総会を開催し、今年度 に実施したい活動を決定しました。新型コロナウ イルスの影響等により、4月から8月までは中 止とし、9月から3月まで月1回(合計7回)の活 動を実施しました。	参加者が高齢化しているため、新規参加希望 者を募り、事業の活性化が必要です。
	44	障がい者パソコン講座 (20年目)	視覚障がい者・上肢機能障がい者を対象とし た、パソコンを使つての基本的な技能を習得し ます。	障がい者福祉課	障がい者福祉課	広報くき9月号にて受講者募集を行いました が、受講希望者がいませんでした。	スマートフォンの普及に伴い、パソコン教室の ニーズが低下している可能性があります。今後 はスマートフォン教室も開催し、ニーズに対応 した事業を実施していきます。
	45	生活支援及び障がいに応じた作業支援 (15年目)	在宅の障がい者に、必要な自立訓練、創作・ 生産活動、社会との交流促進の場を提供しま す。	障がい者福祉課	障がい者福祉課	日々の活動を通して、自立訓練や社会との交 流の経験を積み、利用者の状況に応じて活動 参加を促すことで、意欲の向上に繋がりました。	特になし
	46	地域福祉推進のためのワーク ショップ (年数不明)	地域福祉推進のためのワークショップを 実施します。	久喜市社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会	令和5年度の実施はありません。	久喜市地域福祉計画・地域福祉活動計画の 見直しや策定にあわせて実施を検討していき ます。
	47	ふれあいスポレク・フェスタ (14年目)	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション 活動の普及を図り、参加者の交流を深めるた めに、ポッチャ等のイベントを実施します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	日時:令和5年9月16日(土) 会場:毎日興業アリーナ 久喜 サブアリーナ 参加者数:13名 概要:障がい者の方も楽しめるポッチャをは じめとする様々なスポーツ・レクリエーション 種目を用意し、体験機会を作りました。	障がいのある方がより多く参加できる方法 を検討していく必要があります。
性別や国籍を問わ ない学びの推進	48	男(ひと)と女(ひと)のつどい (20年目)	男女共同参画の推進を図るため、市民団体 と協働で啓発イベントを開催します。	人権推進課	人権推進課	女(ひと)と男(ひと)いきいきネットワーク 久喜との共催により、開催しており、令和5 年度は令和5年6月24日(土)に久喜中央コ ミュニティセンターを会場にして、307名が 参加しました。 内容 ・記念講演:くきCAP「子どもたちの大切 な心とからだを守るために」 ・市民団体等の活動・作品展示、ステージ 発表等	アンケートなどで「事業名が現在の社会情勢 にそぐわず、誤解を招く」という意見が出て いるため、事業名の変更を共催団体と検討 していく必要があります。
	49	いきいき女性議会 (12回目【隔年開催】)	行政や議会に対する女性の参画意識を高め るため、女性の意見や要望等を市政に反映さ せる機会として女性議会を開催します。	人権推進課	人権推進課	令和5年度は、次のとおり実施しました。 実施日:令和5年10月30日(月) 主催:久喜市・女(ひと)と男(ひと)いきい きネットワーク久喜 後援:久喜市議会 会場:久喜市役所本庁舎5階議場 女性議員:8名(公募:一般4名、大学生2 名、高校生2名) 傍聴:54名	答弁書の作成及び答弁調整といった準備の 負担が大きいことが課題となっております。 全体的な効率化を図る必要があります。
	50	男女共同参画1日体験学習 ツアー (14年目)	男女共同参画に関する理解や認識を深めら れるよう、市民を対象とした体験学習や施設 見学を実施します。	人権推進課	人権推進課	令和5年度は、次のとおり実施しました。 実施日:令和5年6月29日(木) 参加者:25名 見学先:三富今昔村、WithYouさいたま (埼玉県男女共同参画推進センター)	当事業は、6月の「男女共同参画推進月間」 事業の一環として実施しており、6月の天候 を考慮した見学場所を検討する必要があります。
	51	外国籍市民のための日本語 教室 (22年目)	15歳以上の外国籍市民の方を対象に、日 本語力の基礎を身に付ける教室(初級)と、 仕事に関する場面での日本語を学ぶ教室 (中級)を開催します。	市民生活課	市民生活課	令和5年9月16日から12月9日までの各 土曜日(11月18日を除く全12回)、久喜 中央コミュニティセンターにて日本語教室 を開催しました。受講者の日本語レベルに よって初級10名と中級17名に分け、日本 での生活におけるコミュニケーション能力 の向上を図りました。受講者は、広報くき 8月号等にて募集しました。	全12回のうち、最初の1～3回のみ参加さ れる受講者が多いため、継続していただける ような教室づくりを検討する必要があります。
	52	久喜市で生活する外国人の ためのくらしのガイドブック (2年目)	久喜市で生活するために必要なことがや さしい日本語と英語で書いてあるガイドブ ックを配布します。	市民生活課	市民生活課	令和4年3月、外国籍市民の暮らしに必要 な情報をまとめた、「久喜市で生活する外国 人のためのくらしのガイドブック(やさしい 日本語版・英語版)」を発行し、市ホーム ページで公開するとともに、転入する外国 籍市民の方にQRコードを記載した案内チ ラシを配布して周知しています。	「久喜市で生活する外国人のためのくらし のガイドブック(やさしい日本語版・英語版)」 については、ページ数が多く、見づらいと の意見をいただくため、ページ数の削減及 び内容の見直しを図る必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～

施策 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
「地域を知る」学びの推進	53	本多静六記念館 (10年目)	本多静六博士の直筆の資料や遺品等の貴重な資料、博士が手がけた全国各地の公園や観光地のポスターを常設展示します。	菖蒲行政センター総務管理課 文化振興課	菖蒲総合支所総務管理課 文化財保護課	【文化財保護課】 令和5年度は、本多静六記念館で、次のとおり実施しました。これにより、教職員初任者と小学生に、本多静六博士の業績を学んでいただくことができました。 ・団体見学 日程:7月31日(月) 実施内容:教職員初任者研修 ・団体見学 実施日程:10月26日(木) 内容:久喜東小学校の見学(66人) ・団体見学 実施日程:10月31日(火) 内容:鷺宮小学校の見学(53人)	本多静六博士に関する資料の管理や展示、団体見学の受入れ等を今後も継続して実施する必要があります。
	54	市民大学公開講座 (年数不明)	久喜市の歴史や自然環境に特化した公開講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習施設「まなびすポット」を利用し、次のとおり実施しました。 ・4月22日(土)「鷺宮神社と催馬楽神楽」 12名参加 ・5月20日(土)「歴史探訪『地域史に親しむ』」 11名参加 ・6月17日(土)「久喜の自然と風土」 9名参加 ・7月1日(土)「久喜の教育の源流を知る①『遷善館と幸魂教舎』」 11名参加 ・7月15日(土)「久喜の教育の源流を知る②『明倫館・久喜高女』」 19名参加 ・7月22日(土)「本多静六博士と渋沢栄一」 9名参加 ・8月19日(土)「栗橋から見た利根川東遷」 15名参加 ・9月2日(土)「宇宙開発最前線」 5名参加 ・10月7日(土)「菖蒲の遺跡と文化財」 6名参加 ・10月28日(土)「久喜市に伝わる伝統文化」 9名参加 ・11月4日(土)「久喜の環境を河川から見てみよう」 15名参加 ・11月25日(土)「将来の介護に備えよう～介護相談の現場から～」 7名参加 市民に多くの学習機会を提供することができました。	今後も、市民大学の学生数の増加につなげていくため、ホームページ、広報くき等での周知を図り、参加者を増やしていく必要があります。
	55	コミュニティセンターまつり (年数不明)	コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、各地区まつりを、コミュニティセンター(旧公民館)ごとに開催しました。 ・久喜中央地区:11/17-11/19(久喜中央コミュニティセンター)181人参加 ・江面地区:11/11-11/12(南コミュニティセンター)約150人参加 ・久喜東地区:2/17-2/18(久喜東コミュニティセンター)625人参加 ・青葉地区:2/3-2/4(青葉コミュニティセンター)121人参加 ・清久地区:11/25-11/26(清久コミュニティセンター)約500人参加 ・菖蒲地区:2/17-2/18(森下コミュニティセンター)285人参加 ・栗橋地区:2/17-2/18(栗橋中央コミュニティセンター)約300人参加 ・鷺宮地区:2/10-2/11(鷺宮中央コミュニティセンター)320人参加 令和4年度までは作品展示のみのまつりが多かったが、令和5年度からは演技発表が復活し、活動の成果を発表する機会を提供することができました。	・複数地区のまつりが同時期に集中していることや、体育祭終了直後の時期に開催をしていることから、開催時期の分散等日程調整を図る必要があります。 ・コミュニティセンター化に伴い個人での施設利用も可能となったことから、個人で利用している方の参加を認めるか検討する必要があります。 ・各地域で来場者数に差があることから、実施にあたり地域への周知を図る必要があります。
	56	図書館自主事業の充実 (指定管理者導入5年目)	市民の学習活動・課題解決を支援するために、利用者のニーズを反映した図書館自主事業を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	図書館4館で、子ども、大人、親子と各世代別に事業を実施し図書館の利用促進を図りました。 「第3回久喜市図書館を使った調べ学習コンクール」を開催し、調べ学習での活用を促進する事業を行いました。(小中学生からの応募数1185点)	市民の要望に沿った事業を実施し、事業参加者数の増加に努める必要があります。
	57	生涯学習出前講座の充実 (年数不明)	多彩な生涯学習機会を提供し、内容を充実します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、47件の申請がありました。47件のうち、17種類の講座メニューが選択されています。令和4年度は7種類だったため、より多くの講座メニューが利用されています。また、47件のうち防災に関する講座が25件を占めており、市民の防災に対する関心が高いと考えられます。	出前講座の周知を図り、更なる活用を促進する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	58	久喜歴史だより (11年目)	広報くきに毎月テーマを変えて「久喜歴史だより」を掲載します。	文化振興課 郷土資料館	文化財保護課 郷土資料館	令和5年度は、以下の記事を掲載しました。また、3月号までの記事を、ホームページに掲載し、検索されやすくなりました。これにより、市民等に、本市の歴史を学んでいただくことができました。 ・4月号「第137回 久喜市に残る中村不折の足跡」 ・5月号「第138回 久喜ブランドの元祖「くきのめぐすり」」 ・6月号「第139回 栗橋の八坂神社に伝わる彫刻奉納額」 ・7月号「第140回 栗橋の八坂神社に伝わる狂歌奉納額」 ・8月号「第141回 与謝野晶子が久喜にやってきた！—久喜高校で講演した近代日本の文化人たち—」 ・9月号「第142回 手打ちうどん—特別な日に食べられる郷土食—」 ・10月号「第143回 神ノ木2遺跡—土の中には意外な発見がいっぱい—」 ・11月号「第144回 スポーツ医学の先駆者 高木隼」 ・12月号「第145回 樋ノ口村を開発した弓の名手 柴田七九郎康忠」 ・1月号「第146回 高輪寺遺跡」 ・2月号「第147回 伊達政宗と久喜鷹場」 ・3月号「第148回 神明神社と式内社宮目神社」	市民の皆さまが興味を持ちやすい郷土の歴史や文化財に関する情報を、今後も継続して発信していく必要があります。
	59	特別展・企画展の実施 (25年目)	郷土資料館においてテーマを設けた展示を実施し、郷土の歴史と文化を再発見する機会を提供します。	郷土資料館	郷土資料館	令和5年度は、常設展示室における常設展示のほか、展示室2や展示ホールを活用した収蔵品展、特別展等を実施しました。 「新収蔵品展」(令和5年6月24日(土)～9月10日(日))、65日間実施 来館者数:2,148人 第13回特別展「大集合！久喜市の遺跡」(令和5年10月14日(土)～12月27日(水)) 61日間実施 来館者数:2,568人 収蔵品展「ちよっとむかしの道具たち」(令和6年1月27日(土)～3月31日(日))、53日間実施 来館者数:1,409人	更なる郷土学習の向上のため、展示室や展示ホールを活用しながら、より多くの館蔵資料等を今後も積極的に公開していく必要があります。
	60	鷲宮催馬楽神楽伝承教室 ※再掲(連番No.28) (22年目)	鷲宮催馬楽神楽の後継者を育成するため、基礎から学べる伝承教室を開催します。	郷土資料館	郷土資料館	令和5年度は、9月から10月にかけて全10回で実施しました。 第1回から第9回まで郷土資料館視聴覚ホールにて神楽の練習を行い、第10回は鷲宮文化祭でその練習成果を発表しました。 9月6日(水)、9月13日(水)、9月20日(水)、10月4日(水)、10月11日(水)、10月18日(水)、10月20日(金)、10月25日(水)、10月27日(金)実施「神楽の練習」 10月29日(日)実施「鷲宮文化祭にて練習成果の発表」(参加者数:77人(延べ人数))	国指定重要無形民俗文化財鷲宮催馬楽神楽の後継者を大切に育てていくため、同神楽保存会と調整しながら、受講生が長く取り組んでもらえるような教室にしていける必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～
 施策 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
「命を守る」学びの推進	61	交通安全の街頭啓発活動 (年数不明)	交通安全意識の高揚のために普及啓発活動を実施します。	交通住宅課	交通企画課	令和5年春の全国交通安全運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。 ・久喜地区:5月12日 イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:5月7日 フォレオ菖蒲 ・栗橋地区:5月18日 マミーマート栗橋店 ・鷲宮地区:5月18日 アリオ鷲宮 令和5年夏の交通事故防止運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。 ・久喜地区:7月24日 イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:7月21日 モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:7月18日 栗橋駅周辺 ・鷲宮地区:7月20日 アリオ鷲宮 令和5年秋の全国交通安全運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。 ・久喜地区:9月16日 久喜総合文化会館(秋の全国交通安全運動出発式) ・菖蒲地区:9月21日 モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:9月25日 ベイシア栗橋店 ・鷲宮地区:9月25日 アリオ鷲宮 令和5年冬の交通事故防止運動に伴う街頭啓発活動として、次のとおり街頭啓発活動を実施しました。 ・久喜地区:12月14日 イトーヨーカドー久喜店 ・菖蒲地区:12月2日 モラージュ菖蒲 ・栗橋地区:12月14日 イオンスタイル南栗橋、マルヤ南栗橋店 ・鷲宮地区:12月11日 アリオ鷲宮	参加団体の縮小など参加者の減少が懸念されることから、1つの会場で合同実施をするなど、実施方法の検討が必要な状況です。
	62	総合防災訓練 (年数不明)	災害時、防災活動に対する意識の高揚、啓発を行います。	危機管理課	消防防災課	令和5年度は令和5年9月2日(土)に、4地区5会場で実施しました。会場は毎日興業アリーナ久喜、久喜地区は江面小学校、菖蒲地区は三箇小学校、栗橋地区は栗橋北彩高校、鷲宮地区は上内小学校で実施しました。全会場あわせて地域住民332人、関係機関182人の参加が得られました。	組織を超えた防災対策を推進していくために、多様な主体が参加、連携した訓練を実施する必要があります。また、効果的な訓練を推進するために、より実践的な訓練を実施する必要があります。
	63	普通救命講習 (11年目)	心肺蘇生法やAEDの使用法に関する講習を実施します。	埼玉東部消防組合	埼玉東部消防組合	埼玉東部消防組合普通救命講習を実施しました。 (久喜市内で実施した回数、参加人員) ・普通救命講習Ⅰ(主に成人が対象) 55回 553人 ・普通救命講習(WEBⅠ) 2回 16人 ・普通救命講習(WEBⅢ) 1回 2人 ・普通救命講習Ⅲ(主に小児・乳児・新生児が対象) 17回 151人	特になし
「環境問題」に関する学びの推進	64	ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動 (年数不明)	環境意識の高揚と地域の環境美化意識の促進に努めます。	環境課	環境課	令和5年度は、5月20日(土)から6月4日(日)までをゴミゼロ週間と位置づけ実施しました。市全体で19,828名が参加しました。	新型コロナウイルス感染拡大防止対策期間以前より参加人数が減少しており、市民にどのように参加を促していくかが課題です。
	65	廃食油リサイクル学習会 (年数不明)	リサイクル促進事業の一つとして、親子で参加できるせっけん作りの学習会を実施します。	環境課	環境課	令和5年度は7月30日(日)に、しみん農園久喜(緑風館)で実施しました。大人9名、子ども10名の合計19名が参加しました。	環境に関する学びの場であることと、参加者の興味を引く楽しいイベントであることが両立する内容にしていることが課題です。
	66	ノーカーデー (年数不明)	環境への影響を配慮し、自家用車の使用をできるだけ自粛するノーカーデーを推進します。	環境課	環境課	市としてノーカーデーに取り組むとともに、市内企業や市民団体などで構成される久喜市環境推進協議会の活動において重点取組事項として掲げ、それぞれの役割の中で実施しています。	車での移動が必須となる方など、ノーカーデーに取り組めない方への理解などが課題です。
	67	環境学習会 (年数不明)	地球環境問題に関する学習会を開催します。	環境課	環境課	令和5年度は企業の環境問題への取組みを学習するため、12月26日(火)にカルビー北海道工場の工場見学をオンライン(Zoom)で実施しました。大人9名、子ども12名の合計21名が参加しました。また、3月26日(火)にイトーヨーカドー久喜店において店舗で学ぶSDGs学習イベントを実施しました。大人2名、子供9名の合計11名が参加しました。	「環境問題」を題材とした学習となることから、受け入れ側企業と市側が要望する題材とのミスマッチが起きないようにすることが課題です。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～

施策 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
デジタル社会に 対応した学びの推進	68	共同オンライン分教室 (KDX教室) (2年目)	学校に登校することが難しい中学生を対象に、オンライン上の仮想教室で同時双方向型の学習支援を行います。	指導課	指導課	令和5年度は、昨年度から継続の5名と今年度から利用を開始した4名の合わせて9名に対し、オンライン上の仮想教室で学習支援を行いました。	不登校の数が増えている状況で、学びの場の選択肢の一つとして適切に活用してもらえよう、引き続き事業を継続していく必要があります。
	69	パソコン講習会 (年数不明)	パソコンを使って基本的な技能の習得を目指す講習会を開催します。	生涯学習課	生涯学習課	過去にパソコン講習会を実施していましたが、参加人数や要望が少なく、また、スマホ講座への要望が多かったため、スマホ講座へシフトしております。	市民から要望があった場合、それに応じて、講座の再開について検討していく必要があります。
	70	スマホ講座 (年数不明)	スマートフォンを使ってみたい、または使うことに不安がある方を対象に講座を開催します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、スマホ講座につきましては、初級講座を5地区で実施し、179人が参加しました。(久喜中央地区14人、久喜東地区13人、青葉地区15人、清久地区8人、富満地区5人、栗橋地区6人、鶯宮地区(複数回開催)118人) また、中級講座につきましては、2地区で実施し、21人が参加しました。(久喜中央地区16人、清久地区5人) あわせて、久喜市公民館事業連絡協議会の自主事業として「スマートフォンを使ったキャッシュレス講座」を実施し12人が参加しました。それぞれ、自身のスマホに対しての理解度に合わせた内容を受講することで、スマホの知識を深めることができました。	アンケートの感想等からすると、基本的な操作については理解をされている方が多い印象を受けました。そのため、初級者向けの講座だけでなく、ある程度使いこなせる方の中級者向け講座の回数を増やしたり、特定の機能(LINE等)に特化した講座を開催したりするなどについて検討する必要があります。
	71	インターネットによる学習機会の提供 (3年目)	インターネットを利用した学習や広域的な学習機会の選択等、双方向性の学習機会を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、11月12日(日)実施の吹奏楽フェスティバルでライブ配信を試みましたが、一部機材トラブルが発生したため、取りやめました。	実施にあたっての環境整備など課題も多いことから、市民のニーズに応じて実施の可能性を検討してまいります。
	72	学習情報の提供 (年数不明)	インターネットやホームページ、広報くき等、多様な媒体による学習資源の情報化の推進と、学習情報の広域ネットワーク化を推進し、幅広い学習情報を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	「久喜市市民大学公開講座」や「久喜市高齢者大学オープン高大」といった市民の方が自由に聴講できる講座の実施について、ホームページや広報くきを用いて周知を行いました。加えて、「生涯学習人材バンク活用事業」や「生涯学習出前講座活用事業」については、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を用いて、講座の実施について情報の提供を行いました。	さまざまな生涯学習関係事業の実施について、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用し、あらゆる世代にの方達に情報を提供していく必要があります。
	73	農業体験、料理教室等の開催 (25年目)	農業や農村への理解を促します。	農業振興課	農業振興課	令和5年度はしみん農園久喜の区画を活用して、久喜地区の市立保育園、市立幼稚園、小学校、児童センター、子育て支援センター等の児童を対象とした、さつまいも・じゃがいも掘り体験を実施しました。参加者数:274名(児童:204名 引率:70名) また、市内在住・在学・在勤の方を対象に全11回の菜園教室を実施しました。(参加者数:15名) 菜園教室は、次のとおり実施しました。 第1回:5月11日(木)実施「トマト、インゲン、ナス、スイカの定植 等」 第2回:5月25日(木)実施「落花生、サツマイモの定植 等」 第3回:6月15日(木)実施「ナス、トマトの誘引作業 等」 第4回:7月20日(木)実施「スイカの収穫 等」 第5回:8月3日(木)実施「キャベツ・ブロッコリーの土づくり 等」 第6回:8月24日(木)実施「大根の定植 等」 第7回:9月14日(木)実施「ほうれん草の土づくり 等」 第8回:10月5日(木)実施「ほうれん草の播種 等」 第9回:11月2日(木)実施「さつまいも・落花生の収穫 等」 第10回:12月7日(木)実施「園芸について」 第11回:1月31日(水)実施「園場の片づけ」	作物が天候や、病気によって生育に支障が出る可能性があるため、職員及びしみん農園久喜の管理による定期観察や肥料、堆肥の追加などが必要と考えます。
	74	健康づくり・食育推進大会 (11年目・令和5年度で終了)	健康や食育の意識を高めるとともに、健康づくりや食育に取り組む協働のまちづくりを推進します。	—	健康医療課	令和5年10月14日(土)に久喜総合文化会館で開催し、約500人が来場しました。 小ホールでは、健康づくり・食育推進ポスター授賞式をはじめ、株式会社サンリオエンターテインメント代表取締役、サンリオピューロランド館長小巻亜矢さんによる講演や市民団体、小・中学校による健康づくりや食育の取り組みに関する発表が行われました。 サイエンスホールでは、ポスター入賞作品の展示や、庁内関係課及び小・中学校が作成した健康づくり・食育に関する取り組みのパネル展示の他、関係機関による各種健康測定、国民健康保険課による健康相談が実施されました。	健康づくり・食育推進大会は、第2次健康増進・食育推進計画に基づき開催していますが、計画期間の終期である今年度で終了となります。 令和6年度以降、市民の健康健康づくりや食育への意識向上と実践に繋がる取り組みを検討する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～

施策 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
「健康」に関する学 びの推進	75	健康づくり、食育推進に関する啓発事業 (年数不明)	広報くきやホームページ等における健康づくり、食育推進に関する知識や情報を提供します。	地域保健課	健康医療課 中央保健センター	【健康医療課】 6月の食育月間に合わせ、広報くき6月号へ郷土料理の紹介を通じて食育に関する特集記事を掲載し、市民へ食育の重要性を周知するとともに、日頃からの実践を働きかけました。その中で令和4年度に作成した食育動画のQRコードを表示し、郷土料理の作り方などの啓発に努めました。 こころの健康に関して、7月に夏休みを控えた子どものメンタルヘルスに関する情報や、家族や周囲の大人に向けてこどものメンタルヘルスケアの方法を市ホームページへ掲載しました。 令和5年8～9月には、包括連携協定を活用し、市内セブンイレブン店舗へ野菜摂取POPの掲示により、市民へ国が示す1日の目標野菜摂取量の周知と摂取促進を図りました。 8月31日の「野菜の日」に合わせ、市ホームページへ国が示す1日の目標野菜の摂取量や摂取方法を紹介し、野菜摂取促進を図りました。 【中央保健センター】 運動に関するチラシを作成・配布し、健康づくりのための情報提供をしています。	健康づくりや食育推進に関する情報が広く市民へ周知され、市民の意識向上と実践に繋がる効果的な手法を検討する必要があります。 また、様々なイベント等でチラシを配布する等周知に努めます。
	76	こころの健康講座 (年数不明)	こころの健康に関する知識の普及・啓発に努めます。	地域保健課	中央保健センター	次のとおり、こころの健康講座を開催し、ひきこもりについての知識の普及や情報提供を行うことができました。 7月29日「ひきこもりに対してできること～Part1～」聴講者22人 11月11日「ひきこもりに対してできること～Part2～」聴講者25人	市民のこころの健康維持・増進や普及・啓発につながるよう、取り扱うテーマや参加者の増加に向けた周知方法について検討する必要があります。
	77	食生活改善事業 (年数不明)	食生活の改善に関する知識の普及、情報提供に努めます。	地域保健課	中央保健センター	5月24日、9月7日、9月8日、9月26日、11月29日 骨の健康チェック 計469人参加 7月13日 栄養バランス食講座 13人参加 7月26日 親子料理教室 12組28名参加 10月6日、11月15日 骨粗しょう症予防講座 計33人参加 11月7日、11月16日 生活習慣病予防講座 計26人参加 2月1日 栄養バランス食講座 16人参加 食生活の改善に関する知識の普及、情報提供を行うことができました。	幅広い年代の方に参加していただけるよう、事業の内容を工夫し、食生活の改善につながる知識の普及・啓発に努める必要があります。
	78	健康づくり事業 (年数不明)	健康に関する必要な知識の普及、情報提供に努めます。	地域保健課	中央保健センター	令和6年3月31日現在、次のとおり実施しました。 11月7日、11月16日 生活習慣病予防講座 講師：栄養士 計26人参加 2月1日、2月2日 今日から始めるウォーキング教室 計34人参加 2月22日 生活習慣病予防講座 講師：医師 28人参加 生活習慣予防に関する知識の普及、情報提供を行うことができました。	幅広い年代の多くの方に健康に関する知識の普及、情報提供をするために周知方法を検討・工夫する必要があります。
	79	よろこびのまち久喜マラソン大会 (9年目)	市のスポーツ振興と市の認知度の向上のため、だれもが気軽に参加できる大会を開催します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	久喜マラソン大会 期日：令和6年3月24日(日) 会場：総合運動公園スタート・ゴール 種目：ハーフ、3km、1.5km 当日参加者数：2,904人	申込者を増やすために、種目の変更や観覧者にも楽しんでもらうために出店ブースを増やすなど、交流人口や関係人口の増加にも力を入れていく必要があります。
	80	くき健康ウォーク (9年目)	市民の健康と体力の増進を図るとともに、コミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すために開催します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	くき健康ウォーク～フォトロゲーニング～ 期日：令和5年10月15日(日)中止 コース：市内 申込者数：81人	雨天のため中止となったが、より多くの参加者を募るため、周知方法を工夫していきます。
	81	スポーツ体験イベント (2年目)	市民がスポーツに親しむきっかけを創出し、スポーツの活性化を図るため、スポーツ体験イベントを実施します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	スポーツ体験会 期日：令和6年1月28日(日) 会場：砂原小学校 参加者数：224人 内容：砂原小学校とのコラボ企画で、ゆるスポーツ体験や様々なスポーツ体験機会を提供し、市民の健康増進や交流促進を図ることができました。	スポーツ・レクリエーション活動に対する市民ニーズが多様化しているため、市民ニーズを把握、反映させて大会や教室を企画していく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 1 学ぶ～様々な学びの提供～

施策 3 社会的課題や市民ニーズに応じた学びの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
「スポーツ・レクリエーション活動」の推進	82	スポーツ情報の発信 (4年目)	スポーツ体験イベントやスポーツ団体、個人の活動等、スポーツ情報を発信します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	期日:通年 内容:市ホームページやSNS、広報紙等にスポーツ関係団体の活動やイベント情報を掲載しました。 掲載数:インスタグラム88件、YouTubeチャンネル14件	スポーツイベントなどの情報を、より多く発信できるよう動画投稿数を増やしていく必要があります。
	83	ふれあいスポレク・フェスタ ※再掲(連番No.47) (14年目)	障がい者の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ポッチャ等のイベントを実施します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	日時:令和5年9月16日(土) 会場:毎日興業アリーナ 久喜 サブアリーナ 参加者数:13名 概要:障がい者の方も楽しめるポッチャをはじめとする様々なスポーツ・レクリエーション種目を用意し、体験機会を作りました。	障がいのある方が、より多く参加できる方法を検討していく必要があります。
	84	各地区市民体育祭 (年数不明)	市民スポーツ・レクリエーション活動を推進し、市民の交流の場として各地区で開催します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、8地区中7地区で開催しました。 ・久喜中央地区:11/3(久喜小学校) 約600人参加 ・江面地区:9/24(江面小学校) 約500人参加 ・久喜東地区:10/1(久喜東小学校) 約500人参加 ・青葉地区:10/22(青葉小学校) 約300人参加 ・清久地区:10/14(清久小学校) 約600人参加 ・菖蒲地区:10/22(菖蒲中学校) 約700人参加 ・栗橋地区:10/1(南栗橋スポーツ広場) 雨天によるグラウンドコンディション不良による中止 ・鷲宮地区:10/8(鷲宮運動広場) 約1,200人参加 各地区4年ぶりの開催にあたり、競技の見直しや実施方法を含めた協議を行いながら参加者及び運営側の安全を確保し、安心して体育祭を実施することができました。	開催に向けた協議を行うにあたり、開催時期や競技の見直し等の運営内容や、参加者及び運営側の安全を確保した体育祭を実施できる方法を検討する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 2 いかに～学んだことがいかせる機会の充実～

施策 1 人材の育成・活用

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
人材の育成	85	市民後見人養成講座 (障がい者福祉課:10年目) (高齢者福祉課:10年目)	地域に暮らす同じ市民の立場で寄り添う「市民後見人」を養成します。	障がい者福祉課 高齢者福祉課	障がい者福祉課 高齢者福祉課	令和5年度は、令和4年度に市民後見人養成講座基礎編を修了した方を対象に、全5回(①10/31、②11/7、③11/14、④11/15～12/13の間で1日、⑤1/16)の市民後見人養成講座実践編を開催し、8名の方が修了しました。	今後も市民後見人養成講座の開催を通じて、市民の権利擁護支援への参加の機会を確保していきたいと思います。また、市民後見人養成講座を修了した方の活躍の場を整えていくことも必要です。
	86	認知症サポーター養成講座 (13年目)	認知症を正しく理解し、認知症の人や家族をあたたかく見守る応援者を養成する講座を実施します。	高齢者福祉課	高齢者福祉課	4月より認知症サポーター養成講座を開催し、久喜市内およびいきがい大学高齢者等が終了しました。127名がサポーターとなりました。サロンや小中学校での講座もあり、こちらは222名がサポーターになりました。	養成講座に参加しやすいよう、講師の確保を考えていきたいと思います。また、養成講座を受講後、サポーターが活躍できるよう、周知していきたいと思います。
	87	はつらつ運動教室リーダー養成講座 (17年目)	介護予防運動教室の指導者を養成します。	高齢者福祉課	高齢者福祉課	9月下旬から、はつらつリーダー養成講座を実施しました。 実施日程は、以下の通りです。 警宮東コミュニティセンター、各金曜日、13時半～16時半 初級研修日程:第1回9月29日、第2回10月6日、第3回10月13日、第4回10月20日、第5回10月27日、第6回11月10日、第7回11月17日 中級研修日程:12月8日 中級実地研修:2月7日	はつらつ運動教室を継続するためには、はつらつリーダーを計画的に養成し、確保していく必要があり、事業の周知方法を検討する必要があります。
	88	各種ボランティア養成講座や講習会 (年数不明)	地域ボランティアの養成、ボランティア団体の活動助成、地域福祉の振興に努めます。	久喜市社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会	共生支援事業「障がいを知り、災害時に支えあえる地域づくり」を64名の参加者と共に5月13日(土)に実施しました。また、ガイドヘルプボランティア養成講座を6月2日、9日、16日の各金曜日に実施し、3名が修了、点訳ボランティア養成講座を6/14～9/19まで全12回で実施し、5名修了、音訳ボランティア養成講座を6/13～1/23まで全10回で実施し、14名修了しました。	ガイドヘルプボランティア養成講座、点訳ボランティア養成講座は、受講者が定員(各20名)に満たなかったため、期間や内容の検討を図っています。
	89	スポーツ・レクリエーション指導者の養成 (14年目)	スポーツ・レクリエーション活動への参加機会を充実させるために指導者を養成します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	国や県等が開催する講習会等へスポーツ推進委員を派遣しました。 関東スポーツ推進委員研究大会 (2023.6.9-10 群馬県) 社会体育合同研修会(2023.9.16 三郷市) 全国スポーツ推進委員研究協議会 (2023.11.16-17 青森県)	スポーツ推進委員のスポーツに関する知識等の向上を図るため、引き続き研修会等に派遣していく必要があります。
	90	市民大学(まなびすとカレッジ)・大学院 ※再掲(連番No.24) (29年目)	市民の生涯学習やボランティア活動への理解を深め、地域コミュニティづくりやまちづくりの担い手及び指導者・リーダーとなる人材の育成を図ります。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は4月15日(土)に入学者・始業式を実施しました。 1年生30講座、2年生20講座の他、講座以外の特別活動は、予定どおりの進捗状況でした。 学生の講座への出席率は1年生89.1%、2年生86.5%と高い傾向にあり、意欲を感じることができました。 また、令和5年度の卒業生数・終了者数は次のとおりです。 ・1学年:11人 ・2学年:10人 ・大学院生:5人	更なる学習の充実に向けて、学生の意見を取り入れ、講座の再編を検討していく必要があります。
	91	人材の発掘と登録 (年数不明)	多様な学習活動を支援できる貴重な体験や優れた技能、豊かな知識の持ち主を発掘します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度より、生涯学習人材バンクに登録されている方の中から講師を選定し、月1回、市民向けの講座を実施しています。12回の公開講座を実施し、生涯学習活動を支援できる人材を発掘しました。	発掘していく人材が偏った分野にならないよう配慮し、登録者数を増やす必要があります。
	92	生涯学習ボランティアの育成と活用 (年数不明)	生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかす生涯学習支援ボランティアを育成し活用します。	生涯学習課	生涯学習課	久喜市高齢者大学では、コミュニティセンターのまつりや、市民芸術祭といった事業に運営ボランティアとして参加しました。 久喜市市民大学では、市民まつりやコスモスフェスタといった事業に運営ボランティアとして参加しました。 生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかすことができました。	生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかせるよう、ボランティア活動の情報を提供し、活動の場へつなげていく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～

施策 1 人材の育成・活用

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
人材の活用促進	93	男女共同参画人材リストの活用 (年数不明)	男女共同参画人材リストを市民に周知し、登録を呼びかけるとともに、市の事業等における積極的な活用を図ります。	人権推進課	人権推進課	・男女共同参画人材リストの活用 [※] に全庁的に取り組みました。 ①市審議会等への女性委員登用促進資料 ②市主催講演会、講座等の講師資料 ③団体、個人への技能などの提供資料 ・公共施設に人材リストを設置して市民への周知と活用促進を図り、令和4年中活用実績は2件でした。 ・広報くさや市ホームページなどで人材リストの登録を呼びかけ、令和5年度末時点での登録者数は31人でした。 ・生涯学習課が所管する「生涯学習人材バンク」との相互利用を図り、市ホームページに相互にリンクを掲載しています。	現状では、活用されている分野の偏りがあるため、他の分野も活用されるように周知して行く必要があります。
	94	部活動における地域人材等の活用 (1年目)	部活動の地域移行に向けて、地域人材をいかした中学校の部活動を支援していきます。また、地域移行の受け皿となるスポーツクラブ等の支援を行います。	スポーツ振興課 指導課	スポーツ振興課 指導課 生涯学習課	【スポーツ振興課】 学校部活動の地域移行に伴い、指導者の確保が必要となることから、令和5年度末に設立した久喜スポーツコミッションにおいて、スポーツ人材バンクの設置について検討を行いました。 【指導課】 部活動指導員として運動部6名、文化部3名を任用し、地域人材をいかした中学校の部活動の充実を図ることができました。 市内で9つの地域クラブ活動を立ち上げ、一部の部活動について、休日の部活動を地域クラブ活動へと移行する実証事業に取り組むことができました。	【スポーツ振興課】 令和8年度から休日における部活動をすべて地域クラブ活動等に移行する方針が示されたことから、部活動の受け皿となるクラブの育成を図っていく必要があります。 【指導課】 指導者の確保を持続可能なものにしていくことが大きな課題となります。 併せて地域クラブの在り方(施設面・費用面・管理面)について、学校・保護者等と共通理解を図りながら進めていくことも課題となります。
	95	生涯学習人材バンク (年数不明)	生涯学習人材バンクを整備・充実し、多彩な生涯学習機会を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在延べ184人が登録し、4件の活用実績がありました。 市内で活動する個人・グループ・団体などの指導者を探している方々へ紹介することができました。	市民向けの公開講座をとおして、人材バンクの周知を図り、更なる活用を促進する必要があります。
	96	生涯学習人材バンク活用事業 (1年目)	生涯学習人材バンクに登録されている方を講師として依頼し、市民向けの講座を生涯学習施設「まなびすポット」で開催します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度より、月1回、生涯学習人材バンクに登録されている方を講師としてお迎えし、市民向けの公開講座を実施しています。 令和5年度は、計12回、以下の内容で実施しました。 ・第1回:4月23日(日)実施「久喜の地下水はなぜ酒造りに適しているのか」 ・第2回:5月21日(日)実施「親子でスキンスリップをとりながらヨガを楽しもう」 ・第3回:6月24日(土)実施「親子で楽しもう『脳トレバズル』体験」 ・第4回:7月20日(木)実施「世界かんがい施設遺産 見沼大用水路について」 ・第5回:8月26日(土)実施「美文字教室」 ・第6回:9月30日(土)実施「生きる力をはぐくむ親子の片付け講座」 ・第7回:10月14日(土)実施「インフレ時代のお金とのつきあい方～資産運用を用いた家計戦略～」 ・第8回:11月3日(金・祝)実施「みー先生のおかしな世界～お笑い腹話術マジックショー～」 ・第9回:12月3日(日)実施「ベビーサイン体験会」 ・第10回:令和6年1月27日(土)実施「押し花で作るお雛様」 ・第11回:令和6年2月24日(土)「ベストタイミングで始める家の片づけ方講座 ～シニア世代向け～」 ・第12回:令和6年3月9日(土)「青少年のインターネット利用の課題と保護者の対応説明」	開催する講座の内容を偏った分野にならないよう配慮する必要があります。 また、公開講座参加者に生涯学習人材バンクを周知し、登録者数を増加させる必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
学習成果の発表と共有	97	市民まつり (37年目)	市民まつりでの学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。	商工観光課	久喜ブランド推進課	令和5年度は、「笑顔でつなぐ 市民のまつり」をテーマに、令和5年10月15日(日)に開催されました。 会場は、久喜駅前西口広場、20M道路、提燈祭り通り(一部)、久喜中央コミュニティセンター前でした。 当日は、約42,000人の方が来場されました。	主催の市民まつりの会の後継者不足が懸念されます。
	98	菖蒲産業祭 (40年目)	「菖蒲産業祭」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。	商工観光課	久喜ブランド推進課	令和5年度は、令和5年11月3日(金)に開催されました。 会場は、菖蒲総合支所前駐車場でした。 当日は、約28,000人の方が来場されました。	会場周辺の駐車場不足が課題です。
	99	わしのみやコスモスフェスタ (年数不明)	「コスモスフェスタ」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を提供します。	商工観光課	久喜ブランド推進課	令和5年度は、令和5年10月29日(日)に開催されました。 会場は、久喜市コミュニティ広場、コスモス畑周辺でした。 当日は、約6,000人の方が来場されました。	主催のわしのみやコスモスフェスタ実行委員会の後継者不足が懸念されます。
	100	健康づくり・食育推進大会 ※再掲(連番No.74) (11年目・令和5年度で終了)	健康や食育の意識を高めるとともに、健康づくりや食育に取り組む協働のまちづくりを推進します。	—	健康医療課	令和5年10月14日(土)に久喜総合文化会館で開催し、約500人が来場しました。 小ホールでは、健康づくり・食育推進ポスター授賞式をはじめ、株式会社サンリオエンターテインメント代表取締役、サンリオピューロランド館長小巻亜矢さんによる講演や市民団体、小・中学校による健康づくりや食育の取り組みに関する発表が行われました。 サイエンスホールでは、ポスター入賞作品の展示や、庁内関係課及び小・中学校が作成した健康づくり・食育に関する取り組みのパネル展示の他、関係機関による各種健康測定、国民健康保険課による健康相談が実施されました。	健康づくり・食育推進大会は、第2次健康増進・食育推進計画に基づき開催していますが、計画期間の終期である今年度で終了となります。 令和6年度以降、市民の健康健康づくりや食育への意識向上と実践に繋がる取り組みを検討する必要があります。
	101	赤花そば栗橋やさしさときめき祭り (年数不明)	「赤花そば栗橋やさしさときめき祭り」での学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を設定します。	栗橋行政センター地域振興係	栗橋総合支所総務管理課	令和5年11月19日(日)に栗橋文化会館、栗橋B&G海洋センターで開催されました。 約6,000人が参加し、生涯学習意識の醸成が図れました。	出展者が例年ほぼ同じで、高齢化が進んでいるため、後継者や新たな出展者が求められます。
	102	コミュニティセンターまつり ※再掲(連番No.55) (年数不明)	コミュニティセンターまつりによる作品展示と演技発表を実施することで、学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場を設定します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、各地区まつりを、コミュニティセンター(旧公民館)ごとに開催しました。 ・久喜中央地区：11/17-11/19(久喜中央コミュニティセンター)181人参加 ・江面地区：11/11-11/12(南コミュニティセンター)約150人参加 ・久喜東地区：2/17-2/18(久喜東コミュニティセンター)625人参加 ・青葉地区：2/3-2/4(青葉コミュニティセンター)121人参加 ・清久地区：11/25-11/26(清久コミュニティセンター)約500人参加 ・菖蒲地区：2/17-2/18(森下コミュニティセンター)285人参加 ・栗橋地区：2/17-2/18(栗橋中央コミュニティセンター)約300人参加 ・鷺宮地区：2/10-2/11(鷺宮中央コミュニティセンター)320人参加 令和4年度までは作品展示のみのまつりが多かったが、令和5年度からは演技発表が復活し、活動の成果を発表する機会を提供することができました。	・複数地区のまつりが同時期に集中していることや、体育祭終了直後の時期に開催をしていることから、開催時期の分散等日程調整を図る必要があります。 ・コミュニティセンター化に伴い個人での施設利用も可能となったことから、個人で利用している方の参加を認めるか検討する必要があります。 ・各地域で来場者数に差があることから、実施にあたり地域への周知を図る必要があります。
	103	生涯学習研修大会 (まなびすとフォーラム) (11回目)	まちづくりをテーマに、市民の意見交換の場として開催します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は6月10日(土)に実施しました。 「あなたにとって久喜のまちづくりとは」というテーマで、85名の方に参加いただきました。 8グループに分かれて、活発な意見交換、討論をすることができました。	一般参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信して行く必要があります。
	104	生涯学習推進大会 (まなびすと久喜) (12回目)	生涯学習をしている方の学習活動の成果発表と生涯学習活動への誘いの場として開催します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月3日(日)に開催し、約1,300の方にご参加いただきました。 各団体に日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、発表や活動の展示等を通して、市民に広く生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験していただくことができました。	参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信して行く必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 施策	2	いかす～学んだことがいかなせる機会の充実～					
	2	発表機会の充実や学習意欲の向上					
具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	105	市民文化祭事業、文化振興事業の実施 (年数不明)	文化活動への参加・鑑賞・発表の機会を設定します。	文化振興課	生涯学習課	久喜市美術展や市民芸術祭、吹奏楽フェスティバルなど、各種の文化事業を実施し、市民及び文化団体等に対して、発表及び鑑賞の機会を提供しました。また、市内各文化団体連合会等との共催で文化祭事業を実施しました。	高齢化の進行により、文化活動に参加する市民が減少傾向にある。そのため、各事業について、個々に活動している市民が文化活動に参加しやすくなるよう、実施方法や周知方法を見直す必要があります。
学習意欲の向上	106	よろこびのまち久喜マラソン大会 ※再掲(連番No.79) (9年目)	市のスポーツ振興と市の認知度の向上のため、だれもが気軽に参加できる大会を開催します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	久喜マラソン大会 期日：令和6年3月24日(日) 会場：総合運動公園スタート・ゴール 種目：ハーフ、3km、1.5km 当日参加者数：2,904人	申込者を増やすために、種目の変更や観覧者にも楽しんでもらうために出店ブースを増やすなど、交流人口や関係人口の増加にも力を入れていく必要があります。
	107	くき健康ウォーク ※再掲(連番No.80) (9年目)	市民の健康と体力の増進を図るとともに、コミュニティ意識を高め、心身ともに健康で心豊かなまちづくりを目指すために開催します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	くき健康ウォーク～フォトロゲーニング～ 期日：令和5年10月15日(日)中止 コース：久喜市内 申込者数：81人	雨天のため中止となったが、より多くの参加者を募るため、周知方法を工夫していきます。
	108	スポーツ体験イベント ※再掲(連番No.81) (2年目)	市民がスポーツに親しむきっかけを創出し、スポーツの活性化を図るため、スポーツ体験イベントを実施します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	スポーツ体験会 期日：令和6年1月28日(日) 会場：砂原小学校 参加者数：224人 内容：砂原小学校とのコラボ企画で、ゆるスポーツ体験や様々なスポーツ体験機会を提供し、市民の健康増進や交流促進を図ることができました。	スポーツ・レクリエーション活動に対する市民ニーズが多様化しているため、市民ニーズを把握、反映させて大会や教室を企画していく必要があります。
	109	ふれあいスポレク・フェスタ ※再掲(連番No.47.83) (14年目)	障がい者の方々の方々のスポーツ・レクリエーション活動の普及を図り、参加者の交流を深めるために、ポッチャ等のイベントを実施します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	日時：令和5年9月16日(土) 会場：毎日興業アリーナ 久喜 サブアリーナ 参加者数：13名 概要：障がい者の方も楽しめるポッチャをはじめとする様々なスポーツ・レクリエーション種目を用意し、体験機会を作りました。	障がいのある方が、より多く参加できる方法を検討していく必要があります。
	110	吹奏楽フェスティバル (32回目)	市内中学校や高等学校、市民吹奏楽団に出場する機会を提供します。	文化振興課	生涯学習課	埼玉県芸術文化祭地域文化事業参加事業として『『音楽の街・久喜市』吹奏楽フェスティバル』を11月12日(日)に開催しました。 (出演団体14団体)①久喜中学校②久喜東中学校③太東中学校④菖蒲中学校⑤栗橋東中学校⑥鷺宮中学校⑦鷺宮西中学校⑧鷺宮東中学校⑨久喜高等学校⑩鷺宮高等学校⑪久喜北陽高等学校⑫久喜シンフォニック・ウインズ⑬越谷市立大相模中学校⑭花咲徳栄高等学校 (会場)久喜総合文化会館大ホール (来場者数)1,630名	本事業は、過去にはコロナ過により、来場者の入場制限を設けていたが、令和5年度より、通常開催の方法で実施することができました。今後も入場制限を行わず、通常開催を行う中で、来場者の数を増やせるよう取り組む必要があります。
	111	街かどコンサートの充実 (9年目)	音楽愛好家や音楽家の発表の機会をつくり、だれもが気軽に音楽を楽しめるコンサートを開催します。	文化振興課	生涯学習課	街かどコンサートを年8回企画し、7回開催しました。 (実施済み) ①R5.6.17(土)開催 326人来場 会場：ブルーフェスティバル会場 ②R5.8.26(土)開催 132人来場 会場：久喜総合文化会館ふれあい広場 ③R5.10.15(日)雨天中止 会場：久喜駅東口駅前広場 (市民まつり会場隣接地) ④R5.11.16(木)開催 59人来場 会場：久喜総合文化会館ふれあい広場 ④R5.12.2(土)開催 1,860人来場 会場：モラージュ菖蒲滝のコート ⑥R6.3.17(日)開催 81人来場 会場：まなびすポット ⑦R6.3.24(日)開催 113人(出演者) 会場：第9回久喜マラソン大会コース沿道 ⑧R6.3.28(木)開催 91人 会場：久喜菖蒲公園休憩舎	出演団体に対し、日ごろの活動の成果を発表する機会を提供し、市民が身近に音楽を感じてもらえるよう、開催日や開催場所等を見直す必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～

施策 2 発表機会の充実や学習意欲の向上

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	112	各地区市民体育祭 ※再掲(連番No.84) (年数不明)	市民スポーツ・レクリエーション活動を推進し、市民の交流の場として各地区で開催します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、8地区中7地区で開催しました。 ・久喜中央地区:11/3(久喜小学校) 約600人参加 ・江面地区:9/24(江面小学校) 約500人参加 ・久喜東地区:10/1(久喜東小学校) 約500人参加 ・青葉地区:10/22(青葉小学校) 約300人参加 ・清久地区:10/14(清久小学校) 約600人参加 ・菖蒲地区:10/22(菖蒲中学校) 約700人参加 ・栗橋地区:10/1(南栗橋スポーツ広場) - 雨天によるグラウンドコンディション不良による中止 ・鷺宮地区:10/8(鷺宮運動広場) 約1,200人参加 各地区4年ぶりの開催にあたり、競技の見直しや実施方法を含めた協議を行いながら参加者及び運営側の安全を確保し、安心して体育祭を実施することができました。	開催に向けた協議を行うにあたり、開催時期や競技の見直し等の運営内容や、参加者及び運営側の安全を確保した体育祭を実施できる方法を検討する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 2 いかす～学んだことがいかなる機会に活かす～

施策 3 ボランティア活動の充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
ボランティア・コーディネーターの養成	113	久喜市赤十字奉仕団員 (年数不明)	災害が起きたときに助けあえる地域づくりに向けて、炊き出し訓練や募金活動を行います。	社会福祉課	社会福祉課	令和5年度は炊き出し訓練は実施しませんでした。令和6年2月に近隣奉仕団と非常食レシピを用いた交流会を実施しました。また、地区でのイベント開催時に被災地を支援するための募金活動を3回行いました。	防災訓練の内容に炊き出し訓練が予定されていないため、訓練内容の検討を依頼しています。
	114	手話奉仕員養成講座 (年数不明)	手話の知識や技術を習得し、聴覚障がい者を支援するボランティアを養成します。	障がい者福祉課 久喜市社会福祉協議会	障がい者福祉課 久喜市社会福祉協議会	【障がい者福祉課】 令和5年度久喜市地域生活支援事業として、久喜市社会福祉協議会へ委託しました。 【久喜市社会福祉協議会】 手話奉仕員養成講座を6/9～11/17まで全21回で、ふれあいセンター久喜にて実施し、18名が修了しています。基礎編は5/18～11/9まで全25回で健康福祉センター(くりむ)にて実施し、6名が修了しました。	【久喜市社会福祉協議会】 講座が長期間に渡るため、会場確保や機材準備が課題です。また、定員を超えた時のフォローや対応が必要です。
	115	各種ボランティア養成講座や講習会 ※再掲(連番No.88) (年数不明)	地域ボランティアの養成、ボランティア団体の活動助成、地域福祉の振興に努めます。	久喜市社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会	共生支援事業「障がいを知り、災害時に支えあえる地域づくり」を64名の参加者と共に5月13日(土)に実施しました。また、ガイドヘルプボランティア養成講座を6月2日、9日、16日の各金曜日に実施し、3名が修了、点訳ボランティア養成講座を6/14～9/19まで全12回で実施し、5名修了、音訳ボランティア養成講座を6/13～1/23まで全10回で実施し、14名修了しました。	【久喜市社会福祉協議会】 ガイドヘルプボランティア養成講座、点訳ボランティア養成講座は、受講者が定員(各20名)に満たなかったため、期間や内容の検討を図っています。
	116	学校応援団コーディネーター研修会 (13年目)	学校応援団の方を対象に研修会を開催し、コーディネーターを養成します。	指導課	指導課	令和5年度は久喜市教育委員会主催の研修会を2月15日にオンラインにて実施しました。 学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和5年度は延べ11,013人の方が参画しました。コーディネーターはその調整役として、久喜市学校応援団推進事業実施要領に基づき各校に配置されるもので、当研修はコーディネーターを養成するために実施しました。	事例発表だけでなく、コーディネーター間での情報交換を図る取り組みも検討していきます。
	117	ボランティア情報の充実 (年数不明)	ボランティア活動に関する活動相談、情報交換、情報提供等、活動の活発化を目指し、ボランティア情報を充実します。	生涯学習課 久喜市社会福祉協議会	生涯学習課 久喜市社会福祉協議会	【生涯学習課】 放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて、指導者サポーター、活動サポーター、下校サポーターといったボランティア活動の情報提供をするため、チラシを作成し生涯学習課窓口に配架しました。 【久喜市社会福祉協議会】 5月17日(水)ふれあいセンター久喜、19日(金)菖蒲文化会館にて登録ボランティア団体代表者会議を実施し、計40名の参加がありました。団体同士の情報交換を行いました。また、ホームページ、YouTubeくき社協ちゃんねる、情報配信サービス、LINEにおいて、ボランティア情報や助成金情報を紹介しています。	【生涯学習課】 今後、更に幅広い事業で、ボランティア活動への情報の提供を実施していく必要があります。 【久喜市社会福祉協議会】 ホームページやSNSの閲覧数を上げることができる情報発信が求められています。
	118	生涯学習ボランティアの育成と活用 ※再掲(連番No.92) (年数不明)	生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかす生涯学習支援ボランティアを育成し活用します。	生涯学習課	生涯学習課	久喜市高齢者大学では、コミュニティセンターのまつりや、市民芸術祭といった事業に運営ボランティアとして参加しました。 久喜市市民大学では、市民まつりやコスモスフェスタといった事業に運営ボランティアとして参加しました。 生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかすことができました。	生涯学習で学んだ成果を、ボランティア活動をととして幅広く社会にいかせるよう、ボランティア活動の情報を提供し、活動の場へつなげていく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 2 いかす～学んだことがいかせる機会の充実～
 施策 3 ボランティア活動の充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	119	郷土資料館ボランティアの養成 (16年目)	調査、資料整理等の活動に協力するボランティアを養成します。	郷土資料館	郷土資料館	令和6年3月31日現在、ボランティアの登録人数は18人です。 令和5年度の郷土資料館ボランティアの主な活動内容は以下のとおりです。 ①子ども向けの講座と展示案内 主な活動内容は、子ども向け講座の「子ども歴史広場」・「郷土資料館まつり」の準備・運営事業と小学校の社会科見学の際の展示案内です。 令和6年度3月31日現在、子ども向け講座の準備・運営にかかる活動を10回実施し、展示案内を14件実施しました。 郷土資料館まつりを11月11日(土)、12日(日)で開催しました。 ②古文書整理補助 主な活動内容は、資料館で収蔵している古文書の整理で、文書整理指導員の指導のもと、実施しています。 令和6年度3月31日現在、古文書整理補助は39回実施しました。	ボランティアの講座運営や展示案内、古文書整理の能力向上のため、ボランティアの意見を取り入れながら、学芸員や文書整理指導員によるボランティアの養成を図っていく必要があります。また、ボランティアの高齢化が課題となっており、継続的なボランティア活動のためには、新規のボランティア登録者を継続して募っていく必要があります。
ボランティア活動の場の充実	120	イベントボランティアの充実 (スポーツ振興課:9年目) (生涯学習課:12年目)	コスモスふれあいロードの種まきや市民まつり、生涯学習推進大会をはじめとした各種イベントにおいて、広く市民からボランティアを募集します。	商工観光課 スポーツ振興課 生涯学習課	久喜ブランド推進課 スポーツ振興課 生涯学習課	【久喜ブランド推進課】 令和5年8月5日(土)実施のコスモスふれあいロードの種まきは760名、令和5年10月15日(日)実施の市民まつりは、435名の方がそれぞれボランティアとして活動しました。 【スポーツ振興課】 久喜マラソン大会 期日:令和6年3月24日(日) 会場:総合運動公園スタート・ゴール 参加者数:750人 内容:円滑に大会運営が図られるよう公募による運営ボランティアや行政区、スポーツ団体等から運営ボランティアを募集しました。 【生涯学習課】 令和6年3月3日(日)実施の生涯学習推進大会「まなびすと久喜」において、久喜市高齢者大学等、広く市民からボランティアを募集し、運営しました。	【久喜ブランド推進課】 今後、さらなる充実を図るため、より多くの周知方法を検討する必要があります。 【スポーツ振興課】 円滑に大会運営が図られるよう、様々な方法で公募ボランティアを募っていく必要があります。 【生涯学習課】 コロナ禍以降、一般公募のボランティアが集まりにくい状況であることから、増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信して行く必要があります。
	121	夏のボランティア体験の充実 (年数不明)	夏休み中に気軽に参加できるボランティア体験を実施します。	久喜市社会福祉協議会	久喜市社会福祉協議会	7月から9月の夏休み期間に20メニューを準備し、18メニュー137人の参加がありました。車いす体験、手話体験、エコキャップ体験、子ども食堂体験、STT体験、傾聴ボランティア講座、施設ボランティア等を実施しました。	感染対策や安全対策を受入施設や関係機関等と調整する必要があります。
	122	清掃美化活動 (13年目)	住民との協働による道路環境づくりを推進します。	建設管理課	建設管理課	「道路愛護事業」として、行政区単位で清掃美化活動を実施しています。4月の区長会で協力を依頼し、181の行政区から、道路清掃及び除草等について実施報告書が提出されました。 「道路里親事業」では、33団体(令和5年度、新規認定1団体)を道路里親として認定しており、歩道及び植樹帯の清掃作業等を実施しています。	安全で通行しやすい道路環境を維持管理していくには、住民との協働による清掃美化活動が不可欠です。道路愛護事業の参加率や道路里親団体の新規認定など、道路愛護意識のさらなる向上につながる啓発方法や、より活動しやすい支援体制について検討が必要と考えます。
	123	学校応援団 (13年目)	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等の学校の支援をします。	指導課	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和5年度は延べ11,013人の方が参画しました。久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱に基づき、各学区2名程度配置された推進員を中心に推進できました。	開かれた学校や特色ある学校づくりに向け、事業の維持・推進を図っていきます。
	124	小・中学生ボランティア手帳の活用推進 (年数不明)	市内小・中学生にボランティア手帳を配布し、ボランティア意識の向上を図るとともに、ボランティア活動に関する情報を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年5月に市内各小学校に、新1年生分のボランティア手帳を配布しました。 各小中学校からボランティア手帳の配布希望があった場合、速やかに配布し、ボランティア意識の向上を図ることができました。	校長会や教頭会等をとおして、更なるボランティア手帳の周知を図る必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 2 いかに～学んだことがいかにせる機会の充実～

施策 3 ボランティア活動の充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	125	放課後子ども教室 (ゆうゆうプラザ) ※再掲(連番No.18) (20年目)	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、次のとおり実施し、多く子どもたちに居場所を提供することができました。 ・参加児童数:2,941人 ・開設講座数:344講座 ・実施委員人数:393人 ・児童参加率:43.9%	子どもたちの興味・関心を高めるために新講座を開設すること、実施委員の高齢化・後継者不足が課題です。
	126	ライフステージに応じたボランティア活動の充実 (年数不明)	人生各期の特性に応じたボランティア活動への情報の提供に努めます。	生涯学習課	生涯学習課	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて、指導者サポーター、活動サポーター、下校サポーターといったボランティア活動の情報提供をするため、チラシを作成し生涯学習課窓口に配架しました。	今後、更に幅広い事業で、ボランティア活動への情報の提供を実施していく必要があります。
	127	コミュニティセンターまつり ※再掲(連番No.55.102) (年数不明)	コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、各地区まつりを、コミュニティセンター(旧公民館)ごとに開催しました。 ・久喜中央地区:11/17-11/19(久喜中央コミュニティセンター)181人参加 ・江面地区:11/11-11/12(南コミュニティセンター)約150人参加 ・久喜東地区:2/17-2/18(久喜東コミュニティセンター)625人参加 ・青葉地区:2/3-2/4(青葉コミュニティセンター)121人参加 ・清久地区:11/25-11/26(清久コミュニティセンター)約500人参加 ・菖蒲地区:2/17-2/18(森下コミュニティセンター)285人参加 ・栗橋地区:2/17-2/18(栗橋中央コミュニティセンター)約300人参加 ・鷺宮地区:2/10-2/11(鷺宮中央コミュニティセンター)320人参加 令和4年度までは作品展示のみのまつりが多かったが、令和5年度からは演技発表が復活し、活動の成果を発表する機会を提供することができました。	・複数地区のまつりが同時期に集中していることや、体育祭終了直後の時期に開催をしていることから、開催時期の分散等日程調整を図る必要があります。 ・コミュニティセンター化に伴い個人での施設利用も可能となったことから、個人で利用している方の参加を認めるか検討する必要があります。 ・各地域で来場者数に差があることから、実施にあたり地域への周知を図る必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

施策 1 人材ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
人材の活躍の場づくり	128	市民活動団体の紹介 (16年目)	地域交流や仲間づくりのために継続的に活動している市民活動団体を紹介します。	市民生活課	市民生活課	市民活動情報コーナー及び市ホームページで、市民活動を行う団体の情報提供を実施しました。 市ホームページにおいて、市民活動団体の活動内容等を紹介し(3/31現在:225団体)、市広報紙への掲載依頼や市内17施設に設置された市民活動情報コーナーへのチラシの配架等でイベント等の活動情報の広報支援を行っています。	市民活動団体の情報提供は任意の登録制であるため、市内すべての市民活動団体の情報を網羅していません。未登録の団体及び新規に立ち上げたばかりの団体にも本制度の利用を促していく必要があります。
	129	市民参加の推進 (12年目)	市民参加の情報及び機会の提供、啓発を行い、市民が市政に対して意見、または提案することができる市民の参加を推進します。	市民生活課	市民生活課	令和5年度は、広報くき、市ホームページ、市民参加コーナー、市SNS、市民参加推進員(まちづくりサポーター)への情報提供の方法により、市民参加の情報及び機会の提供、啓発を実施しています。 また、市民が市政に対して、意見することができる制度の1つである市民意見提出制度(パブリック・コメント)につきましては6件実施しました。また、初めての試みとして、若い世代と市長との座談会を実施し、若年層の市民参加の促進を図りました。	若い世代の市民参加が少なく、幅広い世代の市民参加に繋がっていないため、今後も市民参加の情報及び機会の提供、啓発方法について検討する必要があります。また、若い世代と市長との座談会のように、若年層の市民参加を促進する事業を継続して実施する必要があります。
	130	活動機会提供の充実 (スポーツ振興課:9年目) (生涯学習課:12年目)	市民まつり、生涯学習推進大会、市民体育祭、久喜マラソン大会等の各種イベント及び子どもたちの様々な体験活動におけるボランティア活動や地域活動に学習の成果を幅広くいかせる活動機会の提供を充実します。	商工観光課 スポーツ振興課 生涯学習課	久喜ブランド推進課 スポーツ振興課 生涯学習課	【久喜ブランド推進課】 令和5年10月15日(日)実施の久喜市民まつりは、435名の方がボランティアとして活動しました。また、子ども芸能発表会においては、11団体が参加しました。 【スポーツ振興課】 久喜マラソン大会 期日:令和6年3月24日(日) 会場:総合運動公園スタート・ゴール 参加者数:750人 内容:円滑に大会運営が図られるよう市内外からボランティアを公募し、運営ボランティアとしての活動機会を提供します。 【生涯学習課】 令和6年3月3日(日)開催の生涯学習推進大会「まなびすと久喜」において、子どもから高齢者までのあらゆる世代が、日頃の学習の成果を発表したり、交流する場を提供することができました。	【久喜ブランド推進課】 イベントの担い手不足が懸念されるため、募集方法等について検討する必要があります。 【スポーツ振興課】 円滑に大会運営が図られるよう、様々な方法で公募ボランティアを募っていく必要があります。 【生涯学習課】 参加者の更なる増加につながるよう、広報紙や市ホームページのほか、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用して情報を発信して行く必要があります。
	131	学校応援団 ※再掲(連番No123) (13年目)	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等を行います。	指導課	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和5年度は延べ1,013人の方が参画しました。久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱に基づき、各学区2名程度配置された推進員を中心に推進できました。	開かれた学校や特色ある学校づくりに向け、事業の維持・推進を図っていきます。
	132	公民館事業運営委員の任用 (年数不明)	主体的な学習活動を支援するため、公民館事業運営委員による公民館事業の企画運営を行います。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、8地区80人定員(1地区10人定員)のところ72人任用しています。 ・久喜中央地区:10人 ・江面地区:10人 ・久喜東地区:9人 ・青葉地区:7人 ・清久地区:10人 ・菖蒲地区:8人 ・栗橋地区:9人 ・鷲宮地区:9人 任用された各地区の公民館事業運営委員との協議(運営委員会)を経て、令和5年度事業の実施及び令和6年度の事業計画の立案を行いました。	より良い公民館事業の企画・運営を実施することができるよう、定員に満たない地区の公民館事業運営委員については、広報くきや市ホームページを通して募集を行う必要があります。
	133	生涯学習推進会議の充実 (年数不明)	生涯学習事業の推進に関する基本的指針の策定、生涯学習の普及・奨励を推進する生涯学習推進会議を充実します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は第1回会議を10月3日(火)に実施し、第2回会議を3月14日(木)に実施しました。 生涯学習事業(まなびすとフォーラム、まなびすと久喜等)の計画・報告や、第2次久喜市生涯学習推進計画(まなびすとプラン2)の点検・見直しを図り、着実な推進を図りました。	限られた会議回数で、円滑に情報の共有化を図る必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

施策 1 人材ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	134	生涯学習推進部の拡充 (年数不明)	市民の手による生涯学習のまちづくりを総合的に推進する生涯学習推進部を拡充します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、23名の委員で構成されています。 コロナ禍でここ数年実施できていなかった「生涯学習推進部視察研修」を以下のとおり実施しました。 ・実施日：令和5年11月8日(水) ・視察先：あいパル(上戸田地域交流センター)、彩湖自然学習センター 他自治体の先進事例を視察し、また、視察地周辺の史跡、文化施設等を見学することで地域を知り、見聞を広めることができました。	生涯学習推進部委員の数が減少傾向にあることから、久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」や久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」、久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」を通じて、生涯学習推進部の活動を広く周知し、委員数の増加につなげていく必要があります。
企業による学習支援の推進	135	社会体験チャレンジ (13年目)	キャリア教育の一環として、中学生が職場体験を行い、働くことの意義について学びます。	指導課	指導課	昨年度までは新型コロナウイルスの影響により職場での体験活動が十分にできなかった学校もありましたが、令和5年度は全ての中学校において、職場体験学習を実施することができました。	職場体験学習に協力いただける事業所の減少が見られることから、新たな事業所の確保が必要となります。
	136	生涯学習イベント交流の推進 (12年目)	生涯学習推進大会等の生涯学習イベントにおいて、企業・事業所等の参加を促進し、地域社会を構成する一員として学習交流を深めます。	生涯学習課	生涯学習課	生涯学習推進大会「まなびすと久喜」において、社会福祉法人啓和会・社会福祉法人和幸会幸手学園・日本郵政グループ 鷲宮郵便局が出演しました。 地域社会を構成する一員として学習交流を深めることができました。	新たな企業・事業所等の参加につながるよう、広報紙や市HP等で生涯学習イベントの開催について広く周知していく必要があります。
	137	企業による出前講座 (年数不明)	企業に蓄積された知識や技能を、市民のキャリアアップ等の学習活動にいかせるような、企業による出前講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	企業による生涯学習出前講座を2つ用意していましたが、令和5年度は当該講座への申し込みはありませんでした。	企業による出前講座の周知を図り、更なる活用を促進する必要があります。
	138	事業所見学 (年数不明)	市民大学において市内の事業所を見学し、地域社会との連携について学習します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、次のとおり実施しました。 ・9月29日(金)1年生講座「下水道処理に学ぼう」 公益財団法人埼玉県下水道公社古利根川支社 ・11月27日(月)1年生講座「ごみ問題を考えよう」 久喜宮代清掃センター	更なる学習の充実に向けて、学生の意見を取り入れ、講座の再編を検討していく必要があります。
	139	大人の社会科見学 (年数不明)	公民館事業において、事業所見学を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	以下のとおり各施設の見学を行いました。 ・令和5年7月18日学校給食センターの施設見学を実施しました(鷲宮地区)。 ・令和6年3月14日に学校給食歴史館、ホンダエアポートの施設見学を実施しました。 ・令和6年3月21日に首都圏外郭放水路、キッコーマンもの知り醤油館の見学を行いました(久喜中央地区)。	施設見学はほぼ事前申込が必要となりますが、申込枠が少なく予約枠がすぐにいっぱいとなってしまう。また申込開始が広報くきの原稿締切後になることもあるため、行先については複数の候補を決めておく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

施策 2 施設ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
学校施設の開放と活用	140	学校体育施設の開放の推進 (14年目)	小・中学校の体育館、校庭を市民のスポーツ・レクリエーション活動の場として開放します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	実施期間: 令和5年4月から令和6年3月まで 利用団体数: 221団体 ・学校及び利用団体と調整を図りながら、小中学校32校の施設開放の充実を図ることができました。	吊下げ式バスケットゴールの故障が頻発しているため、計画的に修繕を行っていく必要があります。
	141	総合型地域スポーツクラブの創設支援 (14年目)	地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの創設を支援します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	実施期間: 令和5年4月から令和6年3月まで 内容: 市広報紙や市ホームページにおいて、広く総合型地域スポーツクラブの活動等を周知することにより、団体活動を支援することができました。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部	中学校の地域クラブ移行に向けて更に活動を支援していく必要があります。 また、新たなクラブ創設を図るため、周知や相談体制を強化します。
	142	特別教室等の開放の推進 (年数不明)	特別教室等で子どもたちが地域住民と新たな学習活動や居場所として交流、連携の場となるように施設開放を検討し、関係機関と調整します。	生涯学習課	教育総務課 指導課 生涯学習課	【生涯学習課】 市民の文化活動及び生涯学習活動の充実を図るため、上内小学校の「ふれあいの部屋」を開放しましたが、令和5年度の利用はありませんでした。	【生涯学習課】 上内小学校は休校中であるが、団体の利用に支障が生じないよう、利用方法等について検討してまいります。
	143	情報インフラの整備 (3年目)	各施設において、フリーWi-Fiの利用ができるよう情報インフラの整備に努めます。	情報推進課	情報推進課	コミュニティセンター等の公共施設21施設に設置された公衆無線LANの運用を行いました。	今後も、市民に身近な生涯学習活動の場として活用される施設については、積極的にWi-Fiの設置を検討してまいります。
	144	公文書館の充実 (30年目)	公文書館所蔵資料の充実を図ります。	公文書館	公文書館	公文書館では、公文書のライフサイクルに基づき所定の保存年限を経過した公文書を、公文書館職員が1点1点確認しながら評価選別を行い、歴史公文書として保存した所蔵点数は、令和6年3月31日現在で46,240点になりました。(※検索データ登録数) 特に近年では、後世に残る新型コロナウイルス感染症の関連資料を歴史公文書として保存しています。 これらの所蔵資料は、閲覧等により市民の利用に供しました。	高温湿度は歴史公文書の劣化を早める原因になるため、適正な温湿度が保てる環境整備を行う必要があります。
	145	芸術文化作品の映画鑑賞等 各種のイベント (市民生活課: 36年目) (生涯学習課: 年数不明)	地域文化の振興を図り、市民の生活に潤いと心の豊かさをもたらすため、各種の自主文化事業を開催します。	市民生活課 各文化会館 文化振興課	市民生活課 各文化会館 生涯学習課	【市民生活課】 指定管理者により、音楽ライブや映画鑑賞会など、3館合計で42の自主事業が実施完了しました。自主事業の実施により、文化芸術活動の機運を高めるとともに、地域全体の文化振興に寄与することができました。 【生涯学習課】 久喜市美術展や市民芸術祭、吹奏楽フェスティバルなど、各種の文化事業を実施し、市民及び市内文化団体連合会等に対して、発表及び鑑賞の機会を提供しました。	【市民生活課】 各館の施設や規模を活かしながら、市民ニーズの高い自主事業を実施していく。 【生涯学習課】 高齢化の進行により、文化活動に参加する市民が減少傾向にあります。そのため、各事業について、個々に活動している市民が文化活動に参加しやすくなるよう、実施方法や周知方法を見直す必要があります。
	146	子どもをサポートする事業の充実 (児童センター: 33年目) (鷺宮児童館: 41年目)	コミュニティセンター、図書館、児童センター等において、子どもの体験活動等のプログラムを拡充し、子どもをサポートする事業を充実します。	こども育成課	児童センター 鷺宮児童館 生涯学習課	【児童センター】 令和5年度は小学生以上向けに49事業を企画し、44事業を開催しました(5事業中止)。夏休み期間に集中的に小学生向けの講座を開催し、その後は体育事業、うどん作りなどの体験型の事業を開催しました。 【鷺宮児童館】 令和5年度は小学生以上向けに39事業を企画し、37事業を開催しました(2事業中止)。夏休み期間では電気教室をはじめ、小学生向けの事業を集中的に実施しました。その後は毎月開催している事業で、児童の健全な発育をサポートする機会を定期的に設けました。	参加者の少ない事業があるため、魅力的な企画や、事業の効果的な周知方法を考えていく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

施策 2 施設ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
生涯学習関連施設の 環境整備	147	スポーツ施設の充実 (年数不明)	市民にとって利用しやすいスポーツ・レクリエーション施設の充実に努めます。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	主な改修工事等 ○体育施設改修事業 鷲宮温水プール空調設備改修工事 R5.7.26完了 沼井公園テニスコート改修工事 R.6.2.22完了 菖蒲温水プールの過ボンプ改修工事 R5.11.27完了 寺田緑地グラウンドベンチ設置工事 R6.1.12完了 ○総合運動公園施設整備事業 総合運動公園改修工事設計業務委託 R5.8月～R6.7月予定 ○総合体育館大規模改修事業 総合体育館大規模改修工事 R6.3月～R7.2月予定	市民に安全で快適なスポーツ・レクリエーション施設を提供するため、計画的に改修・修繕を実施していく必要があります。 総合運動公園に新たに整備するスケートボード場及び3X3バスケットボール場は、多くの市民に利用されると共に、大会誘致やプロチームとの連携など、地域の活性化に資するような施設となるよう整備する必要があります。
	148	学校図書館と市立図書館の連携の充実 (指定管理者導入5年目)	学校図書館と市立図書館の連携を推進します。	指導課 生涯学習課	指導課 生涯学習課	【生涯学習課】 学校訪問事業を市内全小学校で実施しました。(学校訪問事業実施学校数 21校中21校実施) 学校への団体貸出を実施しました。(学校への団体貸出冊数 1,005冊) 学校と連携した市立図書館利用券の発行を行い、市立図書館及び電子図書館の利用促進を図ります。令和5年度は4地区で各1校1学年以上の登録を計画し実施しました。(令和5年度実績・地区、登録校、学年:●久喜地区:久喜小学校1～6年生、江面小学校1～6年生、本町小学校2～6年生、青葉小学校1～6年生、久喜北小学校2年生、清久小学校1～6年生●菖蒲地区:菖蒲小学校1～6年生、小林小学校1～6年生、栢間小学校1～6年生、菖蒲東小学校1～6年生●栗橋地区:栗橋南小学校1～6年生、栗橋西小学校1～6年生、栗橋小学校6年生●鷲宮地区:鷲宮小学校1～6年生)	【生涯学習課】 学校と連携した市立図書館利用券の発行について、段階を踏みながら拡大して行います。令和6年度は、市内全小学校で1学年以上の登録を予定しています。
	149	公民館事業の充実 (年数不明)	主体的な学習活動を支援するため、様々な公民館事業を各コミュニティセンター等で実施し、内容を充実します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、公民館事業につきましては83事業を実施し、5,935人の参加がありました。 ・久喜中央地区:7事業288人 ・江面地区:8事業514人 ・久喜東地区:10事業985人 ・青葉地区:9事業239人 ・清久地区:10事業801人 ・菖蒲地区:10事業422人 ・栗橋地区:15事業1,804人 ・鷲宮地区:12事業848人 ・久喜市公民館事業連絡協議会:2事業34人 各地区で、参加者に対して生涯学習のきっかけとなりました。	・年齢層にあった事業を計画・立案していく必要があります。 ・同種の事業を、同時期に行わないように調整を図っていく必要があります。
	150	図書館施設の充実 (指定管理者導入5年目)	図書館施設設備の充実を図り、おはなし会や映画会、各種講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	紙媒体の広報くきや図書館だよりによる情報提供を行うとともに、図書館ホームページやSNS等のインターネットを活用した情報発信を行い、図書館自主事業(各種講座)の周知に努めました。 館内のインターネット接続環境を整え、利用者インターネット検索端末を設置するなど設備の充実を図り、図書館のICT化を進めます。 「久喜市電子図書館」の周知に努め、定期的な資料の収集を進めています。 ・久喜市電子図書館タイトル数 3,701点	ICTのさらなる活用を進め、図書館サービスを向上させることで、新たな利用者獲得につなげていく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

施策 2 施設ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	151	生涯学習関連施設有効利用の推進 (生涯学習課:3年目) (郷土資料館:年数不明)	学校、コミュニティセンター、図書館、体育館、郷土資料館、文化会館等の生涯学習関連施設を学習活動に有効活用しやすいように仕組みを整え、地域ぐるみの総合的な学習環境を整備します。	生涯学習課 郷土資料館	生涯学習課 郷土資料館	【生涯学習課】 令和4年度3月に開設した生涯学習施設「まなびすポット」において、久喜市市民大学・高齢者大学の講座を中心に、生涯学習推進部による活動、各種会議、高齢者大学生の自主事業での活動等、幅広い学習環境を整備することができました。 【郷土資料館】 郷土資料館では、展示だけでなく、図書閲覧コーナーの利用や学芸員によるレファレンス、さらには各種講座の実施等、学習活動が行える環境を整備しています。 また、令和2年度から、市立図書館と連携して、過去の郷土資料館の展示等を参考にテーマを決めて、館蔵資料等をデジタルアーカイブシステムに掲載して公開することで、市民等が自宅で学習できるようにしています。 令和2年度 中島撫山関係資料(既載) 令和3年度 関所番土島田家関係資料(既載) 令和4年度 鷲宮神社関係資料(既載) 令和5年度 本多静六関係資料(既載)	【生涯学習課】 生涯学習施設の利用数は増加していますが、今後さらに利用を増やしていくため、市民大学生や高齢者大学生、生涯学習推進部員に呼びかけていく必要があります。 【郷土資料館】 更なる学習環境の向上のため各種講座を様々なテーマで企画立案するとともに、市立図書館のデジタルアーカイブシステムを充実することで学習の幅を広げていく必要があります。
	152	生涯学習施設「まなびすポット」自主事業の充実 (1年目)	市民の学習活動・課題解決を支援するために、市民のニーズを反映した自主事業を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	久喜市市民大学・高齢者大学の講座を中心に、生涯学習推進部による活動、各種会議、高齢者大学生の自主事業での活動等、幅広く学習の場を提供することができました。	今後、市民大学生や高齢者大学生を中心に、さらに使用していただけるよう呼びかけていく必要があります。
	153	郷土資料館の充実 (25年目)	郷土資料館施設設備の充実を図ります。	郷土資料館	郷土資料館	資料の受贈、他自治体刊行物の配架、参考図書の購入等を通して、館蔵資料及び館蔵資料に関係する参考図書等を充実させることができました。	経年による施設設備の修繕や備品の更新、館蔵資料の増加に伴った収蔵スペースの確保などについて、引き続き検討していく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

施策 3 地域ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
学校教育と社会教育との連携・協力	154	学校運営協議会(コミュニティ・スクール) (7年目)	保護者や地域の住民の力を学校運営にいかす「地域とともにある学校づくり」を推進します。	指導課	指導課	令和5年度は、より充実した学校運営協議会のため、4月21日に市内全ての小・中学校の全委員集合型研修会を実施しました。実践発表後、学校毎に第1回運営協議会を行いました。また、各学校における学校運営協議会の定期的な開催に対し、指導主事が学校を訪問し、本事業の発展を推進しました。	令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、さまざまな教育活動が活性化しました。学校運営協議会での熟議が活動の見直しに効果的に働いた事例が多数あり、市内で好事例を共有することで、より一層の充実を図ります。
	155	学校応援団 ※再掲(連番No.123.131) (13年目)	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等の学校を支援します。	指導課	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和5年度は延べ11,013人の方が参画しました。久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱に基づき、各学区2名程度配置された推進員を中心に推進できました。	開かれた学校や特色ある学校づくりに向け、事業の維持・推進を図っていきます。
	156	中学生学力アップ教育推進事業 ※再掲(連番No.15) (8年目)	中学生の学習習慣の確立や学力の定着を図るため、放課後の学習を支援します。	指導課	指導課	令和5年度は、市内全体で301名の中学生が参加しており令和4年度より8名多くなっています。学校ごとに年間30回を予定し、滞りなく実施できました。	国や県の補助金を活用し実施していますが、毎年減額されています。今後も減額が予想されることから、事業規模の縮小も検討する必要があります。
	157	地域学校協働活動の推進 (4年目)	学校と地域をつなぐコーディネーターを地域学校協働活動推進員として委嘱し、「学校を核とした地域づくり」を推進します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、37名の推進員で構成されています。放課後子ども教室のサポーター探し、あいさつ運動の促進、地域住民で行われる学校の除草など、「学校を核とした地域づくり」を牽引することができました。	地域学校協働活動推進員の高齢化・後継者不足が課題です。
	158	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ) ※再掲(連番No.18.125) (20年目)	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、次のとおり実施し、多くの子どもたちに居場所を提供することができました。 ・参加児童数:2,941人 ・開設講座数:344講座 ・実施委員人数:393人 ・児童参加率:43.9%	子どもたちの興味・関心を高めるために新講座を開設すること、実施委員の高齢化・後継者不足が課題です。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～
 施策 3 地域ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
高等教育機関などの活用	159	大学公開講座の活用 (年数不明)	高等教育機関の実施する大学公開講座を紹介します。	生涯学習課	生涯学習課	高等教育機関から受講生募集案内を受理した際に、生涯学習課窓口案内を配架しました。 高等教育機関の実施する講座を周知することができました。	生涯学習課窓口以外での案内・周知方法について、どのような方法が実施可能か検討を進める必要があります。
	160	高等教育機関等の積極的活用 (まなびすとフォーラム:11年目) (子ども大学:12年目)	市内にある県立高校や、その他の高等教育機関と連携し、専門的な学習支援を促進します。	生涯学習課	生涯学習課	市内高校に依頼をし、生徒にまなびすとフォーラム(令和5年6月10日実施)に参加していただきました。 また、子ども大学を8月～9月に平成国際大学(加須市)で実施しました。	包括連携協定を結んでいる他の高等教育機関等について、どのような方法でイベントの開催や参加が可能かを検討する必要があります。
	161	地域住民と大学生の交流の促進 (年数不明)	地域の活性化を目指し、地域の行事に学生が参加しやすい場を設け、地域住民と大学生との交流を促進します。	生涯学習課	生涯学習課	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)にて運営に携わるサポーターを、大学生や地域住民を対象に募集しました。 大学生と地域住民との交流を促進することができました。	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)のような、大学生と地域住民が交流できる場を、さらに多く設ける必要があります。
	162	子ども大学くき ※再掲(連番No.19) (12年目)	高等教育機関、久喜青年会議所と連携を図り、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、定員60名に対して59人の参加があり、次のとおり実施しました。 参加者数59人 (内訳 4年生:22人 5年生:24人 6年生:12人) ・1日目 日程:8月27日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「入学式」「ダンスワークショップ～からだで遊ぼう～」 ・2日目 日程:9月10日(日) 会場:平成国際大学 実施内容:「ウクライナってどんな国?」「われらHIU(エイチ アイ ユー)探検隊!」 ・3日目 日程:9月24日(日) 会場:鷲宮総合支所5階 生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「避難所生活を体験しよう!!」 ・4日目 日程:10月1日(日) 会場:鷲宮総合支所5階 生涯学習施設「まなびすポット」 実施内容:「おはしチャレンジ」「修了式」	子どもの知的好奇心を刺激する、より多くのカリキュラムを実施していく必要があります。 また、他の高等教育機関との連携を検討していく必要があります。
	163	生涯学習出前講座の充実 ※再掲(連番No.57) (年数不明)	出前講座の内容を行政職員のみならず、民間企業、公共機関、市民へと広げ、より充実した講座メニューを提供します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、47件の申請がありました。 47件のうち、17種類の講座メニューが選択されています。令和4年度は7種類だったため、より多くの講座メニューが利用されています。また、47件のうち防災に関する講座が25件を占めており、市民の防災に対する関心が高いと考えられます。	出前講座の周知を図り、更なる活用を促進する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 3 つなぐ～学びでつなぐネットワークの推進～

施策 3 地域ネットワークの充実

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
生涯学習出前講座 の拡充	164	生涯学習出前講座活用事業 (1年目)	市民のニーズに合った生涯学習出前講座 を生涯学習施設「まなびすポット」で開催 します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、公開出前講座を下記のとおり3回実施しました。各回において、参加者からの質問も多く、とても有意義な時間となりました。 【1回目】 講座名:防災行政について 日時:令和5年8月21日(月) 14:00～15:10 参加人数:9人(申込は11人) 【2回目】 講座名:久喜市の歴史と文化財 日時:令和5年10月24日(火) 10:30～11:30 参加人数:18人(申込は23人) 【3回目】 講座名:正しく知ろう認知症 日時:令和6年1月23日(火) 10:00～11:30 参加人数:10人(申込は12人)	公開出前講座をきっかけに、生涯学習出前講座の利用につなげていく工夫が必要です。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～

施策 1 情報提供体制の強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
多様な媒体を活用した情報提供体制の強化	165	広報くきの発行 (14年目)	毎月、市民と市政をつなぐ情報を盛り込んだ広報紙を発行します。	シティセールス課	市政情報課	毎月1日に広報くきを発行しており、令和5年度は12回発行しました。広報くきは全戸配布のほか、市ホームページへの掲載、スマートフォン向けアプリ「マチイロ」「カタボケ」での配信など、様々な媒体で市民の方へ情報をお届けしました。 発行部数は次のとおりです。 4月号: 62,650部 5月号: 62,650部 6月号: 62,600部 7月号: 62,550部 8月号: 62,550部 9月号: 62,550部 10月号: 62,500部 11月号: 62,450部 12月号: 62,400部 1月号: 62,500部 2月号: 62,500部 3月号: 62,550部	広報紙等全戸配布に係る区長の負担軽減を図るとともに、紙使用削減の全庁的な取り組みに伴い、広報紙のページ数削減を行うため、掲載内容や方法を精査する必要があります。
	166	公文書館の活用 (30年目)	歴史資料として重要な市の公文書等の保存と活用に努めます。	公文書館	公文書館	公文書館では、公文書のライフサイクルに基づき所定の保存年限を経過した公文書を、公文書館職員が1点1点確認しながら集中して評価選別を行い、「歴史資料として重要な市の公文書」など、公文書館所蔵資料の充実に努めました。その結果、収蔵している歴史的公文書は46,240点に及びました。当館の主な業務である公文書の「評価選別」の重要性を広く知っていただくため、10月2日から3月29日まで企画展「評価選別の成果と行政資料の数々―鷲宮地区編―」を開催しました。	高温湿度は歴史公文書の劣化を早める原因になるため、適正な温湿度が保てる環境整備を行う必要があります。 企画展の開催について、一人でも多くの市民に関心を持ってもらうよう、広報紙をはじめ、市ホームページ、SNSで紹介する等、積極的な情報発信を行っていく必要があります。
	167	コミュニティセンターだよりの作成 (年数不明)	公民館事業の紹介やお知らせ等を市民に提供します。	市民生活課 生涯学習課	市民生活課 生涯学習課	【生涯学習課】 公民館だよりに相当する広報誌を作成しているのは各地区公民館事業単位8地区中1地区(清久地区)のみです。	【生涯学習課】 公民館のコミュニティセンター化に伴い、公民館事業につきましては、広報くきや市のホームページを活用し、市民に広く周知していきます。
	168	サークル・クラブ情報誌の充実 (スポーツ少年団:12年目) (スポーツ協会:9年目) (文化団体:年数不明)	コミュニティセンター等を利用する団体や文化団体、スポーツ協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会などの生涯学習推進のサークル・クラブを紹介する情報誌を充実します。	スポーツ振興課 文化振興課	スポーツ振興課 生涯学習課	【スポーツ振興課】 スポーツ協会及びスポーツ少年団本部、レクリエーション協会において、活動紹介及び会員募集等を情報発信し、組織の基盤安定、充実を図ることができました。 【生涯学習課】 市内文化団体連合会等の広報紙の発行等について、団体に補助金を交付して支援を行いました。	【スポーツ振興課】 市ホームページに各団体の紹介を掲載する等、情報発信の方法を検討していきます。 【生涯学習課】 紙媒体による広報誌の発行部数を見直し、市のホームページやSNSを活用して支援をすることを検討します。
	169	生涯学習だより「まなびすと久喜」の発行 (25・26号発行)	「自分づくり・仲間づくり・まちづくり」の学習情報を、広く市民に提供する生涯学習情報紙「まなびすと久喜」を発行します。	生涯学習課	生涯学習課	久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」第25号(8月1日発行)、第26号(1月1日発行)を広報紙に折り込む形で発行しました。 【内容】 第25号: 高齢者大学・市民大学入学式、まなびすとフォーラム、サークル団体の紹介等 第26号: 第12回久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」について	生涯学習推進部委員の数が減少傾向にあることから、広報紙による生涯学習推進部の活動紹介を通して、広く市民に生涯学習推進部の活動を周知することで、委員の増加につなげていく必要があります。
	170	学習情報の提供 ※再掲(連番No.72) (年数不明)	インターネットやホームページ、広報くき等、多様な媒体による学習資源の情報化の推進と、学習情報の広域ネットワーク化を推進し、幅広い学習情報を提供します。	生涯学習課	生涯学習課	「久喜市市民大学公開講座」や「久喜市高齢者大学オープン高大」といった市民の方が自由に聴講できる講座の実施について、ホームページや広報くきを用いて周知を行いました。加えて、「生涯学習人材バンク活用事業」や「生涯学習出前講座活用事業」については、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を用いて、講座の実施について情報の提供を行いました。	さまざまな生涯学習関係事業の実施について、市公式SNS(X、Facebook、LINE等)を積極的に活用し、あらゆる世代の方に情報を提供していく必要があります。
	171	文化財の活用及び市史編さん (年数不明)	指定文化財の説明板の設置や各種出版物を編さん・刊行します。	文化振興課	文化財保護課	市指定文化財「迦葉院関係資料」の説明板を1基、新規に設置しました。なお、新規出版物の編さん・刊行はありませんでした。	説明板の設置状況を把握し、劣化状況等に応じて適切に対応する必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～
 施策 2 相談体制の強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
相談体制の強化	172	人権相談・女性相談 (年数不明)	子どもや家族、自分自身の生き方や人間関係に関すること、セクシュアリティに関することなど、様々な悩みや心配ごとについて相談を実施します。	人権推進課 各行政センター 総務・人権係	人権推進課 各総合支所総務 管理課	【久喜地区】 原則毎月10日13:15～16:15 特設相談:8月・1月10:00～15:00 久喜総合文化会館の会議室等で実施しています。 【菖蒲地区】 原則毎月第3水曜日13:30～15:30 特設相談:7月10:00～15:00 菖蒲総合支所2階会議室で実施しています。 【栗橋地区】 原則毎月第3木曜日13:30～15:30 特設相談:4月10:00～15:00 栗橋総合支所2階会議室等で実施しています。 【鷺宮地区】 原則毎月第4月曜日9:30～11:30 特設相談:6月10:00～15:00 鷺宮総合支所4階会議室で実施しています。 【令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)】 相談件数:41件 各地区の相談件数:久喜地区26件、菖蒲地区2件、栗橋地区3件、鷺宮地区10件	地域や家族のつながりが希薄化していると言われる今日の状況は、人々の社会不安を大きくしています。その中で起きる人権侵害や人権問題に絡む悩みごとは、複雑・多様化し、深刻さを増しています。こうしたことから、人権擁護委員による人権相談・女性相談体制の存在をできるだけ多くの市民に知ってもらい、相談者にとって「誰でも・気軽に・安心して」利用できるように周知していくことが課題です。
	173	女性の悩み相談 (21年目)	配偶者等からの暴力に関することや夫婦や家族に関することなど、女性の日常生活における様々な悩みや困りごとについて相談に応じます。	人権推進課	人権推進課	原則第1金曜日13:00～17:00、 4・5・8・9・10・1・2・3月の第3金曜日10:00～17:00、 6・7・11・12月の第3金曜日13:00～17:00、 特設相談:6月・11月の第2日曜日10:00～15:00 相談は、面接(市役所本庁)、電話、オンラインから選択できます。 【令和5年度の成果】 利用率:63.3%(相談数76件/120枠) 予約率:88.3%(予約数106件/120枠)	第3次久喜市男女共同参画行動計画に基づき、令和9年度までに利用率100%を達成するために、周知方法を見直す必要があります。
	174	消費生活相談 (24年目)	消費生活に関する問題を抱える市民に対し、解決のための助言をします。	市民生活課 (消費生活センター)	市民生活課 (消費生活センター)	月曜日～金曜日(10時～12時、13時～16時)に消費生活センターを開設し、消費生活相談員が消費生活に関する相談等に応じ、助言やアドバイスなどを行いました。 また、消費生活相談員による消費生活講座や出前講座を実施しました。 ・相談件数:427件(3月31日現在)	スマートフォンやインターネットの普及により、商品やサービス(ゲーム、動画等)の購入が容易になった反面、これらの解約をめぐるトラブルが増加しています。出前講座等の開催など、自立した消費者の育成に向けた取り組みを充実していく必要があります。
	175	法律相談・行政相談 (36年目・年数不明)	法律や行政の仕組みに関して市民に対し、助言をします。	市民生活課	市民生活課	本庁舎や各行政センターで法律相談や行政相談を開催し、法律に関する相談や行政の仕組みなどに関する相談に応じました。 【法律相談】毎月5回開催、予約件数:360(3月31日現在) 【行政相談】毎月1回開催、予約不要	法律相談に相談が集中している傾向があります。法律相談の予約を受ける際、相談内容に応じて、利用できる他の相談窓口についても案内を行っているが、毎回、キャンセル待ちが多く発生している状況があります。
	176	創業相談 (4年目)	創業に向けた助言、指導計画の作成方法等、創業時に必要な知識の習得をしていただけるよう努めます。	商工観光課	久喜ブランド推進課	久喜市商工会との共催により、久喜市創業塾(全5回)を開催しました。 開催日 令和5年11月15日(水)、11月22日(水)、11月29日(水)、12月6日(水)、12月13日(水) 申込者 46名	久喜市商工会と連携し、効果的な周知方法を検討していく必要があります。
	177	成人健康相談 (年数不明)	血圧が気になる方、体重が気になる方等、各個人の健康に関する相談を実施します。	地域保健課	中央保健センター	健康に関する相談を希望する方に対し、保健師が電話や面接により実施しました。	市民が気軽に相談できるよう、今後も広報、ホームページ等で周知に努めます。
	178	食生活相談 (年数不明)	食生活改善及び栄養に関する相談を実施します。	地域保健課	中央保健センター	食生活や栄養について相談を希望する方に対し、栄養士が電話や面接により、実施しました。	市民が気軽に相談できるよう、今後も広報、ホームページ等で周知に努めます。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～
 施策 2 相談体制の強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	179	家庭児童相談 (年数不明)	児童や家庭を取り巻く種々の相談を実施します。	こども家庭保健課	子ども未来課	児童や家庭における相談を実施しました。令和5年度は3月末までに1,424件の相談を受け付けており、保護者の育児不安の軽減を図るとともに、関係機関との連携により家庭児童の福祉向上に寄与することができました。	年々相談件数が増加している状況にあります。多様なニーズに対応する為に、相談員の増員も検討しています。
	180	子育て相談・児童相談 (児童センター:33年目) (久支セ:16年目) (栗支セ:18年目) (鷲支セ:12年目) (鷲宮児童館:41年目)	保護者の子育てについての不安や悩み等の相談や、子ども全般に関する悩み等の相談を実施します。	子育て支援課 こども育成課	児童センター 各地域子育て支援センター 鷲宮児童館	【児童センター】 令和5年度は年間42件の相談がありました。 【久支セ】 令和5年度は64件の相談がありました。 【栗支セ】 令和5年度は16件の相談がありました。 【鷲支セ】 令和5年度は32件の相談がありました。 【鷲宮児童館】 令和5年度は年間4件の相談がありました。 保護者の不安の軽減に寄与しました。	より気軽に相談ができるように、SNSを通じた情報発信を利用するなど様々な方法で継続的に周知をする必要があります。
	181	育児相談 (年数不明)	育児に関する悩み等の相談を実施します。	各市立保育園	子ども未来課 各市立保育園	【各市立保育園】 育児相談を希望する方に対し、保育士が電話や面接により実施しました。	今後も広報、ホームページ等で幅広く市民に周知していく必要があります。
	182	住宅耐震相談 (12年目)	耐震等に関して市民に助言をします。	建築審査課	建築審査課	令和5年度については、無料で実施している簡易耐震診断や耐震補強等助成金に関する周知を来庁または電話での耐震相談を受けた際に行っております。また、地方公共団体における住宅リフォームに係わる支援制度検索サイトなどにも掲載しており積極的な広報を行っているところです。 令和5年4月に、1件の簡易耐震診断の相談がありました。 令和5年9月に、3件の簡易耐震診断の相談がありました。 令和6年1月に、1件の簡易耐震診断の相談がありました。 令和6年2月に、7件の簡易耐震診断の相談がありました。 令和6年3月に、3件の簡易耐震診断の相談がありました。 今年度は、上記15件の相談のうち、1件について耐震診断助成金の申請がありました。	令和6年2月より簡易耐震診断の相談が急激に増加しましたが、令和6年度においても、無料で実施している簡易耐震診断や耐震補強等助成金に関する周知を行っていく必要があります。
	183	生涯学習相談 (年数不明)	市民のニーズにあわせた生涯学習に関する相談を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	市民大学・高齢者大学に関する問合せや、出前講座、生涯学習人材バンク活用の相談等を受けた時に、速やかに案内をすることができました。	市民のニーズは多岐にわたることから、ニーズにあわせた生涯学習関係事業を幅広く市民に周知していく必要があります。
	184	市民活動の推進 (15年目)	市民活動に関する情報提供と啓発を行い、市民活動団体の特性をいかした社会貢献事業に財政支援して市民活動を推進します。	市民生活課	市民生活課	令和5年度は、6団体に市民活動推進事業補助金を交付しました。 補助金交付確定額540,000円	初期的補助の補助区分で申請する団体の割合が全体的に少ないです。 立ち上げたばかりの団体やこれから活動を始めようとしている団体へ補助金の活用を促す必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～
 施策 2 相談体制の強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
支援体制の強化	185	子ども育成団体への支援の充実 (子ども未来課:年数不明) (スポーツ振興課:12年目) (生涯学習課:年数不明)	スポーツ少年団、子ども会、ボーイスカウト、青少年育成市民会議、その他多くの子ども育成団体の活動を支援します。	こども育成課 スポーツ振興課 生涯学習課	子ども未来課 スポーツ振興課 生涯学習課	【子ども未来課】 青少年育成団体(8団体)に対し、活動費補助金を交付し、青少年の健全育成に寄与しました。 【スポーツ振興課】 スポーツ少年団本部の活動を支援するため、補助金を交付しました。 ・1,865,000円 【生涯学習課】 各団体の活動を支援するべく、補助金を交付しました。 ・久喜市子ども会育成連合会:500,000円 ・久喜市ボーイスカウト連絡協議会:210,000円 ・ガールスカウト埼玉県第49団:35,000円 ・ガールスカウト埼玉県第67団:35,000円	【子ども未来課】 令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために縮小・中止としていた事業等が再開され始めましたが、この間の社会情勢の変化や人の入れ替わり等により従来と同じ内容での事業の実施が難しくなっています。団体に対し、従来の事業にこだわらない新しい形の事業の提案等について検討する必要があります。 【スポーツ振興課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。 【生涯学習課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。
	186	スポーツ・レクリエーション団体の育成・支援 (14年目)	市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図り、スポーツ・レクリエーション団体の活動を支援します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	・スポーツ協会やスポーツ少年団本部、レクリエーション協会において、活動紹介及び会員募集等を情報発信し、組織の基盤安定、充実を図ることができました。 スポーツ協会:5,500,000円 スポーツ少年団本部:1,865,000円 レクリエーション協会:405,000円 久喜地方青少年健全育成剣道大会:55,000円	【スポーツ振興課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。
	187	社会教育関係団体、スポーツ・レクリエーション団体への支援 (スポーツ・レクリエーション団体:14年目) (社会教育関係団体:年数不明)	社会教育関係団体やスポーツ・レクリエーション団体の各種事業の支援(文化団体連合会、スポーツ協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会、スポーツ推進委員協議会、ボーイスカウト、ガールスカウト、子ども会育成連合会、PTA連合会、婦人会連合会)をします。	スポーツ振興課 生涯学習課	スポーツ振興課 生涯学習課	【スポーツ振興課】 ・スポーツ協会やスポーツ少年団本部、レクリエーション協会等に補助金の交付やスポーツ活動に親しむ活動の場の提供等により支援することができました。 スポーツ協会:5,500,000円 スポーツ少年団本部:1,865,000円 レクリエーション協会:405,000円 久喜地方青少年健全育成剣道大会:55,000円 【生涯学習課】 各団体の活動を支援するべく、補助金を交付しました。 ・久喜市ボーイスカウト連絡協議会:210,000円 ・ガールスカウト埼玉県第49団:35,000円 ・ガールスカウト埼玉県第67団:35,000円 ・久喜市子ども会育成連合会:500,000円 ・久喜市PTA連合会:300,000円 ・久喜市久喜婦人会連合会:160,000円 ・久喜市小林婦人会:80,000円 ・久喜市栗橋婦人会:80,000円	【スポーツ振興課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。 【生涯学習課】 団体活動の内容を確認し、適正に補助金を交付していきます。
	188	市民スポーツ久喜・文連だよりなどの支援 (スポーツ協会:9年目) (文化団体連合会:年数不明)	スポーツ協会や文化団体連合会の広報紙の発行を支援します。	スポーツ振興課 文化振興課	スポーツ振興課 生涯学習課	【スポーツ振興課】 スポーツ協会において、活動紹介及び会員募集等を情報発信し、組織の基盤安定、充実を図ることができました。 【生涯学習課】 市内文化団体連合会等の広報紙の発行等について、団体に補助金を交付して支援を行いました。	【スポーツ振興課】 市ホームページに各団体の紹介を掲載する等、情報発信の方法を検討していきます。 【生涯学習課】 紙媒体による広報誌の発行部数を見直し、市のホームページやSNSを活用して支援をすることを検討します。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～
 施策 2 相談体制の強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	189	総合型地域スポーツクラブの 創設支援 ※再掲(連番No.141) (14年目)	地域住民が主体的に運営する総合型地 域スポーツクラブの創設を支援します。	スポーツ振興課	スポーツ振興課	実施期間:令和5年4月から令和6年3月まで 内容:市広報紙や市ホームページにおいて、広く総合型地域スポーツク ラブの活動等を周知することにより、団体活動を支援することができまし た。 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部 市内にある総合型地域スポーツクラブ ・スポーツコミュニティ久喜 ・サンワ×エナジークラブ久喜支部	中学校の地域クラブ移行に向けて更に活動を支援し ていく必要があります。 また、新たなクラブ創設を図るため、周知や相談体制 を強化します。
	190	コミュニティまつりの支援 (栗橋地区:年数不明) (鷲宮地区:41回目)	コミュニティまつりの円滑な運営の支援 と、市民相互の交流と連帯感を高め、コ ミュニティづくりを推進します。	栗橋行政セン ター 地域振興係 鷲宮行政セン ター地域振興係	栗橋総合支所 総務管理課 鷲宮総合支所 総務管理課	【栗橋地区】 令和5年11月19日(日)に赤花そば栗橋やさしさときめき祭りが開催さ れ、約6,000人の参加を得て盛大に行われました。 実施主体である赤花そば栗橋やさしさときめき祭り実行委員会に対し、 補助金の交付や運営の補助など、適切な支援を行いました。 【鷲宮地区】 令和5年5月14日(日)に第41回久喜市鷲宮地区コミュニティ祭りが実施 され、42団体、約16,000人の参加を得て盛大に行われました。実施主体 である久喜市鷲宮地区コミュニティ祭り実行委員会に対し、補助金の交 付や運営の補助など、適切な支援を行いました。	参加団体数及び来場者数を増やし、市民相互の交流 や連帯感を高めるとともに、今まで以上に市民主体で イベントを実施していく必要があります。
	191	文化団体の活動支援 (年数不明)	市民の文化的活動の振興を図り、文化団 体の活動を支援します。	文化振興課	生涯学習課	市内4地区の文化団体連合会等に、次のとおり補助金を交付しました。 ①久喜文化団体連合会 975,000円 ②菖蒲町文化団体連合会 820,000円 ③栗橋文化協会 793,155円 ④鷲宮文化団体連合会 482,395円	【文化振興課】 文化団体連合会の加盟団体が減少している現状を踏 まえ、補助金額の見直しをする必要があります。
	192	生涯学習活動団体の支援 (年数不明)	市民の生涯学習活動・ボランティア活動 の振興・推進を図り、生涯学習活動団体 の活動を支援します。	生涯学習課	生涯学習課	久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」第24号(8月1日発行)、第25号 (1月1日発行)を広報紙に折り込む形で発行しました。 久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は令和6年3月3日(日)に開 催し、約1,300人の方にご参加いただきました。 各団体に日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、発表や活動の 展示等を通して、市民に広く生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験して いただくことができました。	生涯学習活動団体の活動紹介や生涯学習イベントの 開催について広く周知をしていくことで、新たな活動団 体の参加につなげていく必要があります。
	193	生涯学習推進会議・生涯学 習推進部への積極的支援 (年数不明)	生涯学習推進会議及び生涯学習推進部 が主体となって実施する事業展開を支援 します。	生涯学習課	生涯学習課	久喜市生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」は、6月10日(土)に生 涯学習施設「まなびすポット」で実施しました。「あなたにとって久喜のま ちづくりとは」というテーマで、85名の方に参加いただきました。 8グループに分かれて、活発な意見交換、討論をすることができました。 久喜市生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は、令和6年3月3日(日)に 開催し、約1,300人の方にご参加いただきました。 各団体に日頃の学習活動の成果を発表する場を提供し、発表や活動の 展示等を通して、市民に広く生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験して いただくことができました。	生涯学習推進部委員の数が減少傾向にあることか ら、久喜市生涯学習だより「まなびすと久喜」や久喜市 生涯学習研修大会まなびすとフォーラム、久喜市生 涯学習推進大会「まなびすと久喜」を通じて、生涯学習 推進部の活動を広く周知し、委員数の増加につなげ ていく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～
 施策 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
学校との連携	194	新・放課後子ども総合プランの推進 (11年目)	すべての子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的な実施を推進します。	こども育成課 生涯学習課	保育課 生涯学習課	【生涯学習課】 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)と学習や体験や交流活動などを行う事業(放課後子ども教室)との連携を図り、一緒に活動することができました。	【生涯学習課】 放課後児童クラブに参加する多くの児童が、放課後子ども教室に参加できるよう、講座内容や開催方法を工夫する必要があります。
	195	学校応援団 ※再掲(連番No.123.131.155) (13年目)	学習支援・環境支援・安全安心支援・部活動支援等で学校を支援します。	指導課	指導課	学校応援団では市内全ての小・中学校において、学習・環境・安全安心・部活動支援等の学校支援を実施しており、令和5年度は延べ11,013人の方が参画しました。久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱に基づき、各学区2名程度配置された推進員を中心に推進できました。	開かれた学校や特色ある学校づくりに向け、事業の維持・推進を図っていきます。
	196	学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の充実 ※再掲(連番No.154) (7年目)	保護者や地域の住民の力を学校運営に生かす「地域とともにある学校づくり」を推進します。	指導課	指導課	令和5年度は、より充実した学校運営協議会のため、4月21日に市内全ての小・中学校の全委員集合型研修会を実施しました。実践発表後、学校毎に第1回運営協議会を行いました。また、各学校における学校運営協議会の定期的な開催に対し、指導主事が学校を訪問し、本事業の発展を推進しました。	令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、さまざまな教育活動が活性化しました。学校運営協議会での熟議が活動の見直しに効果的に働いた事例が多数あり、市内で好事例を共有することで、より一層の充実を図ります。
	197	地域学校協働活動の推進 ※再掲(連番No.157) (4年目)	学校と地域をつなぐコーディネーターを地域学校協働活動推進員として委嘱し、「学校を核とした地域づくり」を推進します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、37名の推進員で構成されています。放課後子ども教室のサポーター探し、あいさつ運動の促進、地域住民で行われる学校の除草など、「学校を核とした地域づくり」を牽引することができました。	地域学校協働活動推進員の高齢化・後継者不足が課題です。
	198	放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ) ※再掲(連番No.18.125.158) (20年目)	学校・家庭・地域が連携し、異学年や地域住民との交流活動を図り、地域の特性に応じた様々な講座を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、次のとおり実施し、多くの子どもたちに居場所を提供することができました。 ・参加児童数:2,941人 ・開設講座数:344講座 ・実施委員人数:393人 ・児童参加率:43.9%	子どもたちの興味・関心を高めるために新講座を開設すること、実施委員の高齢化・後継者不足が課題です。
家庭との連携	199	PTA活動の充実 (2年目)	PTA活動の活性化と会員相互の資質の向上、学校・家庭・地域が連携し、子どもの健全な成長を支援します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年6月17日付けで、久喜市PTA連合会は埼玉県PTA連合会を退会しました。上部団体を通じての会合や講演会がなくなった分、久喜市の子どもたちのための活動時間を増やしていく方針です。具体的には、令和5年10月16日に市長・教育長を交え、地域の課題などに関する意見交換会を実施しました。	PTA活動に対する理解をいかに深めていかが課題です。
	200	子育て講座 (年数不明)	小学校入学を控えた子どもを持つ保護者が抱えている不安や悩みなどを解消するために、保護者同士の交流を支援します。	生涯学習課	生涯学習課	令和5年度は、埼玉県家庭教育アドバイザーを講師として、10月に市内全小学校で実施しました。11月には、埼玉県家庭教育アドバイザー同士で子育て講座反省会を開催しアドバイザーとしてのスキル向上に努めました。	埼玉県家庭教育アドバイザーの人材不足が課題です。
	201	家庭教育学級 ※再掲(連番No.26) (年数不明)	子育ての悩みや親子の関わり方等について保護者同士で学ぶ機会を支援します。	生涯学習課	生涯学習課	17の団体で本事業が実施されました。内容は、各団体が子の年齢に合わせたものを計画しており、子や保護者の交流の場となりました。	補助金事務をわかりやすく示す必要があります。
	202	家庭教育支援チームの発足 (2年目)	埼玉県家庭教育アドバイザーを中心とした支援チームを発足し、子育てサロンを開催します。	生涯学習課	生涯学習課	埼玉県家庭教育アドバイザーを中心に「久喜市家庭教育支援チーム」(名称:ほっとほーむ)を設置しました。また、3月9日(土)に子育てひろばを開催し、「これから子育てをするママパパ」、「子育て中のママパパ」の交流会と悩みの相談及び「学校登校」に関する悩み相談を行いました。 参加者 大人21人 子ども31人 合計52人	校長会や教頭会等をとおして、久喜市家庭教育支援チーム「ほっとほーむ」の周知を図る必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～
 施策 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
地域コミュニティとの連携	203	コミュニティ協議会運営事業 (団体により相違)	コミュニティ団体に対して、財政的支援及び事務的支援を行い、コミュニティづくりを推進します。	市民生活課	市民生活課 各総合支所総務管理課	【市民生活課】 令和5年度は、市民の連携と協働による自主的なコミュニティ活動や人と人とのつながりづくりを促進するため、各コミュニティ団体に補助金を交付するなど、コミュニティづくりを支援しました。 ・コミュニティ推進協議会補助金(4地区) ・コミュニティ協議会補助金(13団体)	【市民生活課】 地域コミュニティづくりの目的や感染症対策を含めた課題を共有し、相互に役割を分担して活動できるよう地区コミュニティの組織化を推進、強化する必要がある。
	204	子どもの体験活動の場の充実 (児童センター:33年目) (鷲宮児童館:41年目)	自主的な活動や遊び、児童センターや児童館で計画する行事への参加をとおして、心身ともに豊かで健康的な子どもたちの育成を目指します。	こども育成課	児童センター 鷲宮児童館	【児童センター】 令和5年度には123事業を企画し、年間116事業を開催しました。(6事業中止) また令和5年度は262日開館し、延べ16,341人が来所しました。 【鷲宮児童館】 令和5年度には114事業を企画し、年間112事業を開催しました。(2事業中止) また令和5年度は297日開館し、延べ9,676人が来所しました。	近隣地域の利用者が多いため、様々な地域の方に利用していただけるような企画や周知の方法が必要と考えます。
	205	地域子育て支援事業 (久支セ:16年目) (栗支セ:18年目) (鷲支セ:12年目)	子育て中の方が、安心して楽しく子育てができるようにします。	子育て支援課	各地域子育て支援センター	【久支セ】 令和5年度には96事業を予定し、89事業を開催しました。(園庭開放7回中止)また、令和5年度は244日開所し、延べ4,485人が利用しました。 【栗支セ】 令和5年度は86事業を予定し、84事業を開催しました。(2事業中止:多胎児のつとめ) また、令和5年度は243日開所し、延べ6,786人が利用しました。 【鷲支セ】 令和5年度には61事業を予定し、59事業を開催しました。(3事業中止,1事業はサプライズ開催)また、令和5年度は244日開所し、延べ10,336人が利用しました。	施設周辺の立地環境に応じて、市内全域や市外の方等に幅広く利用されるためのアプローチや周知方法を検討する必要があります。
	206	公民館事業の充実 ※再掲(連番No.149) (年数不明)	公民館事業運営委員の企画による事業を展開し、地域住民の交流を図ります。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、公民館事業につきましては83事業を実施し、5,935人の参加がありました。 ・久喜中央地区:7事業288人 ・江面地区:8事業514人 ・久喜東地区:10事業985人 ・青葉地区:9事業239人 ・清久地区:10事業801人 ・菖蒲地区:10事業422人 ・栗橋地区:15事業1,804人 ・鷲宮地区:12事業848人 ・久喜市公民館事業連絡協議会:2事業34人 各事業において、参加者同士の交流を図ることができました。	・年齢層にあった事業を計画・立案していく必要があります。 ・同種の事業を、同時期に行わないように調整を図っていく必要があります。

令和5年度生涯学習関係事業報告書(令和6年3月31日現在)

第2次久喜市生涯学習推進計画(久喜市まなびすとプラン2)【令和5年度～令和9年度】

基本目標 4 支えあう～学びを支えあう体制づくり～
 施策 3 学校・家庭・地域コミュニティの連携強化

具体的施策	連番	事業名	内容	令和6年度の 関係課等	令和5年度の 関係課等	令和5年度の成果(令和6年3月31日現在)	課題
	207	コミュニティセンターまつり ※再掲(連番No.55.102.127) (年数不明)	コミュニティセンターごとに、公民館事業運営委員と地域住民との協働により、各コミュニティセンター利用団体の展示や演技発表等を実施します。	生涯学習課	生涯学習課	令和6年3月31日現在、各地区まつりを、コミュニティセンター(旧公民館)ごとに開催しました。 ・久喜中央地区:11/17-11/19(久喜中央コミュニティセンター)181人参加 ・江面地区:11/11-11/12(南コミュニティセンター)約150人参加 ・久喜東地区:2/17-2/18(久喜東コミュニティセンター)625人参加 ・青葉地区:2/3-2/4(青葉コミュニティセンター)121人参加 ・清久地区:11/25-11/26(清久コミュニティセンター)約500人参加 ・菖蒲地区:2/17-2/18(森下コミュニティセンター)285人参加 ・栗橋地区:2/17-2/18(栗橋中央コミュニティセンター)約300人参加 ・鷲宮地区:2/10-2/11(鷲宮中央コミュニティセンター)320人参加 令和4年度までは作品展示のみのまつりが多かったが、令和5年度からは演技発表が復活し、活動の成果を発表する機会を提供することができました。	・複数地区のまつりが同時期に集中していることや、体育祭終了直後の時期に開催をしていることから、開催時期の分散等日程調整を図る必要があります。 ・コミュニティセンター化に伴い個人での施設利用も可能となったことから、個人で利用している方の参加を認めるか検討する必要があります。 ・各地域で来場者数に差があることから、実施にあたり地域への周知を図る必要があります。